

過疎地域の人口動態に関するデータ分析（中間報告）

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

「田園回帰」の実態を統計的にとらえるため、平成 12 年及び平成 22 年の国勢調査の個票データを用いて、過疎地域への移住者数の推移や特徴等について分析した。

(2) 本集計分析における用語の定義

<過疎地域>

以下の i ~ iii の地域（平成 28 年 4 月 1 日現在）。

i : 過疎地域自立促進特別措置法（過疎法）第 2 条第 1 項に規定する市町村の地域

ii : 過疎法第 33 条第 1 項の規定により過疎地域とみなされる市町村の地域

（合併前の過疎地域市町村の人口又は面積が一定以上であり、全域が過疎地域とみなされる市町村）

iii : 過疎法第 33 条第 2 項の規定により過疎地域とみなされる地域

（合併前の旧市町村の区域のみが過疎地域として指定される地域）

※以下の集計では、i を「全域過疎」、ii を「みなし過疎」、iii を「一部過疎」と表記する。

<移住者>

国勢調査において、各調査時点の「現住地」と「5 年前の常住地」が異なる地域（県内他市町村、他県、国外）である者。

<都市部>

三大都市圏及び大都市（11 都府県+20 政令市及び東京都特別区）。

※ ただし、これらの地域のうち過疎地域市町村を含まない（一部過疎市町村は、当該市町村の全域を含めていない。）

三大都市圏	首都圏：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県 中京圏：岐阜県、愛知県、三重県 近畿圏：京都府、大阪府、兵庫県、奈良県	※三大都市圏は、国土利用計画（全国計画）（平成 27 年 8 月 14 日閣議決定）による。
大都市	札幌市・仙台市・さいたま市・千葉市・東京都特別区・横浜市・川崎市・相模原市・新潟市・静岡市・浜松市・名古屋市・京都市・大阪市・堺市・神戸市・岡山市・広島市・北九州市・福岡市・熊本市	

<世帯の家族類型>

区 分	内 容
親族のみの世帯	二人以上の世帯員から成る世帯のうち、世帯主と親族関係にある世帯員のみからなる世帯
核家族世帯	(1) 夫婦のみの世帯 (2) 夫婦と子どもから成る世帯 (3) 男親又は女親と子どもから成る世帯
核家族以外の世帯	夫婦と両親から成る世帯、夫婦とひとり親から成る世帯、夫婦、子どもと両親から成る世帯、兄弟姉妹のみから成る世帯、など
非親族を含む世帯	二人以上の世帯員から成る世帯のうち、世帯主と親族関係にない人がいる世帯
単身世帯	世帯人員が一人の世帯

(3) 集計対象としたデータについて

- 平成 12 年国勢調査（以下「H12 国勢調査」と略記）及び平成 22 年国勢調査（以下「H22 国勢調査」と略記）について、「移住者」のみの個票データを申請取得し、集計を行った。
- H12 国勢調査では、人口移動の集計対象は 5 歳以上の人口である一方、H22 国勢調査は 5 歳未満の人口も集計対象としており、異なっているため、H22 国勢調査についても移住者数の集計は 5 歳以上を対象とした。
- 個票データの集計は、H12 国勢調査、H22 国勢調査のいずれも、H12 国勢調査時点（平成 12 年 10 月 1 日時点）における市町村の区域単位で行った（ただし、集計対象地域の過疎地域の当否は、平成 28 年 4 月 1 日時点の過疎地域の指定状況に基づいて判別した）。

図表1 国勢調査における移住者数の推移

	総人口 (0～4歳含む)	常住者 (5歳以上)	移住者数(前住地が自市区町村内以外) (5歳以上)			移住者の割合		
			県内他市町村 から	他県から	国外から	対総人口	対常住者	
S55	117,060,396	108,473,617	18,313,985	9,184,687	9,019,847	109,451	15.6%	16.9%
H2	123,611,167	116,791,913	16,607,315	7,307,004	8,889,160	411,151	13.4%	14.2%
H12	126,925,843	120,793,184	16,870,218	7,857,604	8,389,386	623,228	13.3%	14.0%
H22	128,057,352	122,760,604	13,094,388	5,858,833	6,669,704	565,851	10.2%	10.7%

(資料) 各年国勢調査より。

(4) 分析内容

移住者を次の四類型に分け、それぞれの人数等を集計した。

①全体の移住者の状況

→「現住地」と「5年前の常住地」が異なる地域（県内他市町村、他県、国外）である者について集計した。

②過疎地域への移住者の状況

→「現住地」と「5年前の常住地」が異なる地域（県内他市町村、他県、国外）であり、かつ、「現住地」が過疎地域である者について集計した。

③都市部からの移住者の状況

→「現住地」と「5年前の常住地」が異なる地域（県内他市町村、他県、国外）であり、かつ、「5年前の常住地」が都市部である者について集計した。

④都市部から過疎地域への移住者の状況

→「現住地」と「5年前の常住地」が異なる地域（県内他市町村、他県、国外）であり、かつ、「現住地」が過疎地域、「5年前の常住地」が都市部である者について集計した。

(5) データ集計に係る前提条件

- ① H12 国勢調査と H22 国勢調査では、調査項目に 5 年前に住んでいた場所を問う項目があり、「5 年前の常住地」は、この調査項目から把握したものである。
- ② H12 国勢調査に基づく移住者とは、平成 12 年の現住地と平成 7 年の常住地が異なる地域（県内他市町村、他県、国外）である者のことであり、H22 国勢調査に基づく移住者とは、平成 22 年の現住地と平成 17 年の常住地が異なる地域（県内他市町村、他県、国外）である者のことである。
すわなち、本調査は、平成 22 年の現住地と平成 12 年の常住地を比較したものではない。
- ③ 市町村合併前は異なる市町村間の移動であったものが、市町村合併により、合併後の同一市町村内の移動となる場合がある。平成 12 年から平成 22 年にかけて全国的に市町村合併が行われ、同一市町村内の移動になるケースが増えたと考えられることから、H22 国勢調査に基づく移住者の数は、H12 国勢調査に基づく移住者の数よりも少なくなっている。
- ④ 国勢調査において、5 年前に住んでいた市町村は、合併後の市町村名で回答する。そのため、5 年前の常住地が一部過疎市町村である場合、一部過疎市町村内の過疎地域から移動したのか、非過疎地域から移動したのかが判別できない。そのため、この中間集計においては、都市部の中の一部過疎市町村は、当該市町村の全域を都市部から除いて集計している。
- ⑤ 一方、現住地については、当該現住地が合併前旧市町村のどの地域であるかの判別が可能であるため、平成 12 年 10 月 1 日時点の市町村の単位を 1 区域とし、現住地の区域の人口規模別の状況等も分析している。

2. 結果のポイント

(1) 全体の移住者の状況

- 過疎地域への移住者全体の数は、H12 国勢調査は約 120 万人、H22 国勢調査では約 84 万人であった。
- 過疎地域への移住者全体では、20 代の割合が最も高いが、全国の移住者及び非過疎地域への移住者では、30 代の割合が最も高い。また、移住者のうち 50 代以上の各年代の割合は、過疎地域への移住者の方が、全国の移住者や非過疎地域への移住者よりも高い。
- 60 代男性の移住者は、全国の移住者、過疎地域への移住者、非過疎地域への移住者ともに実数が増加している。
- 移住者の世帯構成は、全国の移住者、過疎地域への移住者、非過疎地域への移住者のいずれも、「夫婦と子どもから成る世帯」が最も多く、次いで「単独世帯」が多い。また、過疎地域への移住者では、これに次いで「核家族以外の世帯」が多い。

(2) 過疎地域への移住者の状況

- 過疎地域の人口に対する移住者の割合をみると、北海道と沖縄では1割超を占めているのに対し、東北や北陸では5%台と低い。
- 年代別の構成比を区域の人口規模別にみると、50 代以上の割合は「5 千人未満」の区域で最も高く、3割を超えている。
- 年代別の構成比を地方ブロック別にみると、北海道は 10 代及び 40～50 代の割合が、沖縄は 5～9 歳及び 30～50 代の割合が高く、東北・北陸では 20 代の割合が高い。また、中国では 10～20 代の割合が比較的高い。
- 人口規模の小さい区域では、男女とも 50 代以上の割合がより高く、かつ拡大している。
- 世帯構成をみると、「全域過疎」では H22 国勢調査には「単独世帯」が4分の1を占めており、また人口規模が小さい区域の方が「単独世帯」の構成比の伸びが大きい。多くの地域ブロックでは「夫婦と子供から成る世帯」が最も多いが、北海道と関東、東海では H22 国勢調査では「単独世帯」が最も多くなっている。

(3) 都市部からの移住者の状況

- 全体の移住者に占める都市部からの移住者の割合は、過疎地域への移住者では約3割、全国の移住者や非過疎地域への移住者では5割超となっており、過疎地域ではわずかに拡大している。

(4) 都市部から過疎地域への移住者の状況

- 過疎地域への移住者全体に占める都市部から過疎地域への移住者の割合は、「みなし過疎」と「一部過疎」では拡大しており、特に「一部過疎」では移住者の3分の1が都市部からの移住者である。
- 人口規模が比較的小さい区域ほど、都市部から過疎地域への移住者のうち三大都市圏からの移住者の割合が高い。また、関東、東海及び近畿の3ブロックでは、過疎地域への移住者全体に占める都市部からの移住者の割合が高く、かつ拡大している。
- 人口規模が大きい区域では、都市部から過疎地域への移住者における 30～70 代の割合が、過疎地域への移住者全体よりも高く、かつ拡大している。
- H12 国勢調査は全ての地域ブロックで 20 代の割合が最も高かったが、H22 国勢調査では、東海で 30 代の割合の方が高くなっており、その他のブロックでも 20 代と 30 代の割合の差が縮小している。
- 世帯構成をみると、「全域過疎」と「みなし過疎」では「夫婦と子どもから成る世帯」が最も多いが、「一部過疎」では「核家族以外の世帯」が最も多い。
- 「夫婦のみの世帯」は、いずれのブロックでも H12 国勢調査から H22 国勢調査にかけて構成比が拡大している。

3. 集計結果（中間集計）

（1）全体の移住者の状況

①全体の移住者数の推移【過疎地域への移住者・非過疎地域への移住者・全国の移住者】

○過疎地域への移住者数をみると、H12 国勢調査では約 120 万人、H22 国勢調査では約 84 万人であり、約 35 万人減少している(※)。

※ただし、市町村合併により、市町村の範囲が異なることも影響。

○全国の移住者に対する過疎地域への移住者の割合は、H12 国勢調査では 7.1%、H22 国勢調査では 6.4%であり、やや縮小している。

■ 全体の移住者数の推移

	過疎地域(A)		非過疎地域(B)		全国(A+B)	
	H12	H22	H12	H22	H12	H22
総人口	12,911,794 (100.0%)	11,355,109 (100.0%)	114,014,049 (100.0%)	116,702,243 (100.0%)	126,925,843 (100.0%)	128,057,352 (100.0%)
全国の総人口に対する割合	10.2%	8.9%	89.8%	91.1%	100.0%	100.0%

	過疎地域への移住者(a)		非過疎地域への移住者(b)		全国の移住者(a+b)	
全体の移住者数	1,195,360	843,206	15,674,858	12,251,182	16,870,218	13,094,388
総人口に対する割合	(9.3%)	(7.4%)	(13.7%)	(10.5%)	(13.3%)	(10.2%)
全国の移住者に対する割合	7.1%	6.4%	92.9%	93.6%	100.0%	100.0%

②全体の移住者の属性【過疎地域への移住者・非過疎への移住者・全国の移住者】

- 全体の移住者の男女比をみると、H12 国勢調査では、過疎地域への移住者は、全国の移住者及び非過疎地域への移住者と比べて、女性の割合が高かったが、H22 国勢調査では男性の割合が拡大し、全国の移住者の男女比に近づいている。
- 全体の移住者の年代別構成比をみると、H22 国勢調査においては、全国の移住者及び非過疎地域への移住者では30代が最も多いが、過疎地域への移住者では20代が最も多い。また、50代以上の各年代の割合は、過疎地域への移住者の方が、全国の移住者及び非過疎地域への移住者よりも高い。
- 過疎地域への移住者は、H12 国勢調査とH22 国勢調査を比べると、30代以上の各年代の割合が拡大している。

■ 全体の移住者の属性

※H12<H22に網掛け

		過疎地域への移住者(A)		非過疎地域への移住者(B)		全国の移住者(A+B)	
		H12	H22	H12	H22	H12	H22
全体の移住者数		1,195,360 (100.0%)	843,206 (100.0%)	15,674,858 (100.0%)	12,251,182 (100.0%)	16,870,218 (100.0%)	13,094,388 (100.0%)
性別	男性	603,480 (50.5%)	434,321 (51.5%)	8,197,855 (52.3%)	6,355,039 (51.9%)	8,801,335 (52.2%)	6,789,360 (51.8%)
	女性	591,880 (49.5%)	408,885 (48.5%)	7,477,003 (47.7%)	5,896,143 (48.1%)	8,068,883 (47.8%)	6,305,028 (48.2%)
年代別	5～9歳	85,957 (7.2%)	53,471 (6.3%)	1,001,202 (6.4%)	743,343 (6.1%)	1,087,159 (6.4%)	796,814 (6.1%)
	10代	114,178 (9.6%)	70,811 (8.4%)	1,615,453 (10.3%)	1,044,438 (8.5%)	1,729,631 (10.3%)	1,115,249 (8.5%)
	20代	352,785 (29.5%)	211,396 (25.1%)	5,205,483 (33.2%)	3,373,402 (27.5%)	5,558,268 (32.9%)	3,584,798 (27.4%)
	30代	265,613 (22.2%)	203,081 (24.1%)	3,987,749 (25.4%)	3,540,873 (28.9%)	4,253,362 (25.2%)	3,743,954 (28.6%)
	40代	134,751 (11.3%)	96,918 (11.5%)	1,622,237 (10.3%)	1,546,556 (12.6%)	1,756,988 (10.4%)	1,643,474 (12.6%)
	50代	105,674 (8.8%)	83,159 (9.9%)	1,130,383 (7.2%)	815,770 (6.7%)	1,236,057 (7.3%)	898,929 (6.9%)
	60代	60,368 (5.1%)	62,396 (7.4%)	553,729 (3.5%)	580,888 (4.7%)	614,097 (3.6%)	643,284 (4.9%)
	70代	34,467 (2.9%)	25,344 (3.0%)	304,608 (1.9%)	287,890 (2.3%)	339,075 (2.0%)	313,234 (2.4%)
	80代～	41,567 (3.5%)	36,594 (4.3%)	254,014 (1.6%)	317,321 (2.6%)	295,581 (1.8%)	353,915 (2.7%)

○全体の移住者について、男女別に年代別構成比の推移をみると、H12 国勢調査と H22 国勢調査を比べた場合に、過疎地域への移住者では、男性では 30 代及び 50 代以上の各年代の割合が拡大している。特に 50 代以上の各年代の割合の合計は、H22 国勢調査では H12 国勢調査と比べて+5.5 ポイントとなっており、全国の移住者及び非過疎地域への移住者と比べても、大きく拡大している(全国の移住者は+2.6 ポイント、非過疎地域への移住者は+2.4 ポイント)。

○女性の過疎地域への移住者では、H12 国勢調査と H22 国勢調査を比べた場合に、30～60 代と 80 代以上の割合が拡大している。

○なお、全体の移住者数が減少する中、男性の 60 代の移住者数は、全国の移住者、過疎地域への移住者、非過疎地域への移住者とともに、実数も増えている。また、30 代の割合の伸びは、男性よりも女性の方が大きい。

■ 全体の移住者の属性

※H12<H22に網掛け

		過疎地域への移住者(A)		非過疎地域への移住者(B)		全国の移住者(A+B)	
		H12	H22	H12	H22	H12	H22
全体の移住者数: 男性		603,480 (100.0%)	434,321 (100.0%)	8,197,855 (100.0%)	6,355,039 (100.0%)	8,801,335 (100.0%)	6,789,360 (100.0%)
男性・年代別	5～9歳	43,813 (7.3%)	27,327 (6.3%)	511,802 (6.2%)	379,928 (6.0%)	555,615 (6.3%)	407,255 (6.0%)
	10代	60,812 (10.1%)	39,427 (9.1%)	843,070 (10.3%)	550,176 (8.7%)	903,882 (10.3%)	589,603 (8.7%)
	20代	164,088 (27.2%)	99,878 (23.0%)	2,681,253 (32.7%)	1,731,875 (27.3%)	2,845,341 (32.3%)	1,831,753 (27.0%)
	30代	131,344 (21.8%)	98,428 (22.7%)	2,079,336 (25.4%)	1,772,559 (27.9%)	2,210,680 (25.1%)	1,870,987 (27.6%)
	40代	83,576 (13.8%)	59,052 (13.6%)	966,305 (11.8%)	901,770 (14.2%)	1,049,881 (11.9%)	960,822 (14.2%)
	50代	63,318 (10.5%)	52,757 (12.1%)	655,426 (8.0%)	496,468 (7.8%)	718,744 (8.2%)	549,225 (8.1%)
	60代	33,860 (5.6%)	36,984 (8.5%)	285,405 (3.5%)	319,476 (5.0%)	319,265 (3.6%)	356,460 (5.3%)
	70代	13,322 (2.2%)	11,776 (2.7%)	115,541 (1.4%)	122,465 (1.9%)	128,863 (1.5%)	134,241 (2.0%)
	80代～	9,347 (1.5%)	8,667 (2.0%)	59,717 (0.7%)	79,849 (1.3%)	69,064 (0.8%)	88,516 (1.3%)
全体の移住者数: 女性		591,880 (100.0%)	408,885 (100.0%)	7,477,003 (100.0%)	5,896,143 (100.0%)	8,068,883 (100.0%)	6,305,028 (100.0%)
女性・年代別	5～9歳	42,144 (7.1%)	26,144 (6.4%)	489,400 (6.5%)	363,415 (6.2%)	531,544 (6.6%)	389,559 (6.2%)
	10代	53,366 (9.0%)	31,384 (7.7%)	772,383 (10.3%)	494,262 (8.4%)	825,749 (10.2%)	525,646 (8.3%)
	20代	188,697 (31.9%)	111,518 (27.3%)	2,524,230 (33.8%)	1,641,527 (27.8%)	2,712,927 (33.6%)	1,753,045 (27.8%)
	30代	134,269 (22.7%)	104,653 (25.6%)	1,908,413 (25.5%)	1,768,314 (30.0%)	2,042,682 (25.3%)	1,872,967 (29.7%)
	40代	51,175 (8.6%)	37,866 (9.3%)	655,932 (8.8%)	644,786 (10.9%)	707,107 (8.8%)	682,652 (10.8%)
	50代	42,356 (7.2%)	30,402 (7.4%)	474,957 (6.4%)	319,302 (5.4%)	517,313 (6.4%)	349,704 (5.5%)
	60代	26,508 (4.5%)	25,412 (6.2%)	268,324 (3.6%)	261,412 (4.4%)	294,832 (3.7%)	286,824 (4.5%)
	70代	21,145 (3.6%)	13,568 (3.3%)	189,067 (2.5%)	165,425 (2.8%)	210,212 (2.6%)	178,993 (2.8%)
	80代～	32,220 (5.4%)	27,927 (6.8%)	194,297 (2.6%)	237,472 (4.0%)	226,517 (2.8%)	265,399 (4.2%)

③全体の移住者の世帯構成【過疎地域への移住者・非過疎地域への移住者・全国の移住者】

- 全体の移住者の世帯構成についてみると、全国の移住者、過疎地域への移住者、非過疎地域への移住者のいずれも、構成比が最も高いのは、H12 国勢調査、H22 国勢調査ともに「夫婦と子どもから成る世帯」であり、次いで「単独世帯」の割合が高い。
- 全国の移住者、過疎地域への移住者、非過疎地域への移住者のいずれも、「夫婦と子どもから成る世帯」の割合は、H12 国勢調査から H22 国勢調査にかけて縮小している。一方、「単独世帯」や「男親又は女親と子どもから成る世帯」、「非親族を含む世帯」の割合は拡大している。また、全国の移住者及び非過疎地域への移住者では、「夫婦のみの世帯」の割合も1ポイント程度拡大している。
- 過疎地域への移住者を見ると、H12 国勢調査、H22 国勢調査ともに「核家族以外の世帯」の割合が、非過疎地域への移住者より高い。また、「男親又は女親と子どもから成る世帯」の割合も、非過疎地域への移住者と比べて高くなっている。

■ 全体の移住者の世帯構成

		過疎地域への移住者(A)		非過疎地域への移住者(B)		全国の移住者(A+B)		
		H12	H22	H12	H22	H12	H22	
全体の移住者数		1,195,360 (100.0%)	843,206 (100.0%)	15,674,858 (100.0%)	12,251,182 (100.0%)	16,870,218 (100.0%)	13,094,388 (100.0%)	
世帯の 家族 類型	核 家 族 世 帯	夫婦のみの世帯	144,487 (12.1%)	101,712 (12.1%)	2,300,152 (14.7%)	1,919,889 (15.7%)	2,444,639 (14.5%)	2,021,601 (15.4%)
		夫婦と子どもから成る世帯	388,191 (32.5%)	236,275 (28.0%)	6,039,264 (38.5%)	4,329,366 (35.3%)	6,427,455 (38.1%)	4,565,641 (34.9%)
		男親又は女親と子どもから成る世帯	73,891 (6.2%)	59,515 (7.1%)	829,325 (5.3%)	718,653 (5.9%)	903,216 (5.4%)	778,168 (5.9%)
	核家族以外の世帯		234,856 (19.6%)	144,726 (17.2%)	1,589,441 (10.1%)	1,040,343 (8.5%)	1,824,297 (10.8%)	1,185,069 (9.1%)
	非親族を含む世帯		5,847 (0.5%)	12,711 (1.5%)	147,324 (0.9%)	269,647 (2.2%)	153,171 (0.9%)	282,358 (2.2%)
	単独世帯		240,966 (20.2%)	204,471 (24.2%)	4,106,703 (26.2%)	3,359,275 (27.4%)	4,347,669 (25.8%)	3,563,746 (27.2%)

(2) 過疎地域への移住者の状況

① 過疎地域への移住者数の推移【過疎区分別・区域の人口規模別・地域ブロック別】

○ 過疎地域への移住者数を各区域(平成12年10月1日時点における市町村の区域)の人口規模別(H22国勢調査人口により分類)で見ると、過疎地域の人口に対する移住者の割合が最も低いのは、H12国勢調査、H22国勢調査ともに「5千人～1万人未満」の区域である。

■ 過疎地域への移住者数の推移

区域の人口規模	5千人未満		5千人～1万人未満		1万人～3万人未満		3万人～	
	H12	H22	H12	H22	H12	H22	H12	H22
過疎地域の人口	2,582,967 (100.0%)	2,158,134 (100.0%)	3,523,484 (100.0%)	3,072,715 (100.0%)	4,125,742 (100.0%)	3,659,420 (100.0%)	2,679,601 (100.0%)	2,464,840 (100.0%)
過疎地域への移住者数	233,401 (9.0%)	153,019 (7.1%)	306,807 (8.7%)	205,003 (6.7%)	384,270 (9.3%)	283,691 (7.8%)	270,882 (10.1%)	201,493 (8.2%)
(参考)集計対象区域数	765		445		233		45	

○ 過疎地域への移住者数を地域ブロック別で見ると、過疎地域の人口に対する移住者の割合が最も高いのは沖縄であり、H12国勢調査では13.2%、H22国勢調査では11.8%となっており、1割超を占めている。沖縄に次いで、北海道も過疎地域の人口に対する移住者の割合が高く、1割を超えている。

○ 一方、東北や北陸は、過疎地域の人口に対する移住者の割合が低く、H22国勢調査では5%台となっている。

■ 過疎地域への移住者数の推移

	H12									
	北海道	東北	関東	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
過疎地域の人口	1,959,208 (100.0%)	3,189,687 (100.0%)	684,997 (100.0%)	455,758 (100.0%)	265,266 (100.0%)	729,528 (100.0%)	1,472,344 (100.0%)	936,342 (100.0%)	3,108,926 (100.0%)	109,738 (100.0%)
過疎地域への移住者数	229,678 (11.7%)	234,885 (7.4%)	61,614 (9.0%)	37,851 (8.3%)	17,632 (6.6%)	63,926 (8.8%)	142,348 (9.7%)	82,725 (8.8%)	310,187 (10.0%)	14,514 (13.2%)
(参考)集計対象区域数	176	295	130	76	35	93	205	132	323	23

	H22									
	北海道	東北	関東	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
過疎地域の人口	1,719,732 (100.0%)	2,813,242 (100.0%)	589,521 (100.0%)	390,728 (100.0%)	229,895 (100.0%)	635,991 (100.0%)	1,298,400 (100.0%)	811,154 (100.0%)	2,762,310 (100.0%)	104,136 (100.0%)
過疎地域への移住者数	172,491 (10.0%)	156,398 (5.6%)	43,043 (7.3%)	25,089 (6.4%)	12,504 (5.4%)	42,336 (6.7%)	98,558 (7.6%)	57,398 (7.1%)	223,116 (8.1%)	12,273 (11.8%)
(参考)集計対象区域数	176	295	130	76	35	93	205	132	323	23

②過疎地域への移住者の属性【過疎区分別・区域の人口規模別・地域ブロック別】

i) 性別

○男女別の過疎地域への移住者数を区域(平成12年10月1日時点における市町村の区域)の人口規模別で見ると、H12国勢調査、H22国勢調査ともに「5千人～1万人未満」の区域は女性の方が多いが、その他は男性の方が多く、男性の割合が最も高いのは、「3万人以上」の区域である。

■ 過疎地域への移住者の属性

※H12<H22に網掛け

区域の人口規模		5千人未満		5千人～1万人未満		1万人～3万人未満		3万人～	
		H12	H22	H12	H22	H12	H22	H12	H22
過疎地域への移住者数		233,401 (100.0%)	153,019 (100.0%)	306,807 (100.0%)	205,003 (100.0%)	384,270 (100.0%)	283,691 (100.0%)	270,882 (100.0%)	201,493 (100.0%)
性別	男性	117,895 (50.5%)	79,987 (52.3%)	148,427 (48.4%)	101,877 (49.7%)	195,688 (50.9%)	145,816 (51.4%)	141,470 (52.2%)	106,641 (52.9%)
	女性	115,506 (49.5%)	73,032 (47.7%)	158,380 (51.6%)	103,126 (50.3%)	188,582 (49.1%)	137,875 (48.6%)	129,412 (47.8%)	94,852 (47.1%)

○男女別の過疎地域への移住者数を地域ブロック別で見ると、北海道と沖縄では、他のブロックと比べ男性の割合が特に高い。

○H12国勢調査では、東北、北陸、近畿、四国及び九州で女性の割合の方が高かったが、H22国勢調査では、全てのブロックにおいて男性の割合の方が高くなっている。

■ 過疎地域への移住者の属性

		H12									
		北海道	東北	関東	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
過疎地域への移住者数		229,678 (100.0%)	234,885 (100.0%)	61,614 (100.0%)	37,851 (100.0%)	17,632 (100.0%)	63,926 (100.0%)	142,348 (100.0%)	82,725 (100.0%)	310,187 (100.0%)	14,514 (100.0%)
性別	男性	124,544 (54.2%)	115,582 (49.2%)	31,617 (51.3%)	19,371 (51.2%)	8,772 (49.8%)	31,606 (49.4%)	71,742 (50.4%)	41,046 (49.6%)	151,341 (48.8%)	7,859 (54.1%)
	女性	105,134 (45.8%)	119,303 (50.8%)	29,997 (48.7%)	18,480 (48.8%)	8,860 (50.2%)	32,320 (50.6%)	70,606 (49.6%)	41,679 (50.4%)	158,846 (51.2%)	6,655 (45.9%)

※H12<H22に網掛け

		H22									
		北海道	東北	関東	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
過疎地域への移住者数		172,491 (100.0%)	156,398 (100.0%)	43,043 (100.0%)	25,089 (100.0%)	12,504 (100.0%)	42,336 (100.0%)	98,558 (100.0%)	57,398 (100.0%)	223,116 (100.0%)	12,273 (100.0%)
性別	男性	93,498 (54.2%)	79,301 (50.7%)	22,049 (51.2%)	13,001 (51.8%)	6,330 (50.6%)	21,318 (50.4%)	51,304 (52.1%)	29,173 (50.8%)	111,742 (50.1%)	6,605 (53.8%)
	女性	78,993 (45.8%)	77,097 (49.3%)	20,994 (48.8%)	12,088 (48.2%)	6,174 (49.4%)	21,018 (49.6%)	47,254 (47.9%)	28,225 (49.2%)	111,374 (49.9%)	5,668 (46.2%)

ii) 年代別

○年代別の過疎地域への移住者数を区域(平成12年10月1日時点における市町村の区域)の人口規模別で見ると、H22国勢調査では、50代以上の各年代の割合は、「5千人未満」の区域で最も高く、3割を超えている。

■ 過疎地域への移住者の属性

※H12<H22に網掛け

区域の人口規模		5千人未満		5千人～1万人未満		1万人～3万人未満		3万人～	
		H12	H22	H12	H22	H12	H22	H12	H22
過疎地域への移住者数		233,401 (100.0%)	153,019 (100.0%)	306,807 (100.0%)	205,003 (100.0%)	384,270 (100.0%)	283,691 (100.0%)	270,882 (100.0%)	201,493 (100.0%)
年代別	5～9歳	15,985 (6.8%)	8,624 (5.6%)	23,250 (7.6%)	13,496 (6.6%)	27,731 (7.2%)	18,316 (6.5%)	18,991 (7.0%)	13,035 (6.5%)
	10代	19,542 (8.4%)	11,209 (7.3%)	25,748 (8.4%)	15,003 (7.3%)	38,729 (10.1%)	24,563 (8.7%)	30,159 (11.1%)	20,036 (9.9%)
	20代	65,995 (28.3%)	35,365 (23.1%)	87,138 (28.4%)	50,090 (24.4%)	117,046 (30.5%)	74,758 (26.4%)	82,606 (30.5%)	51,183 (25.4%)
	30代	49,255 (21.1%)	34,101 (22.3%)	67,661 (22.1%)	48,526 (23.7%)	85,932 (22.4%)	69,109 (24.4%)	62,765 (23.2%)	51,345 (25.5%)
	40代	26,709 (11.4%)	16,980 (11.1%)	33,972 (11.1%)	22,577 (11.0%)	42,225 (11.0%)	31,677 (11.2%)	31,845 (11.8%)	25,684 (12.7%)
	50代	23,582 (10.1%)	17,302 (11.3%)	27,500 (9.0%)	20,345 (9.9%)	32,722 (8.5%)	26,739 (9.4%)	21,870 (8.1%)	18,773 (9.3%)
	60代	14,088 (6.0%)	14,753 (9.6%)	16,861 (5.5%)	16,784 (8.2%)	18,664 (4.9%)	19,562 (6.9%)	10,755 (4.0%)	11,297 (5.6%)
	70代	7,705 (3.3%)	5,573 (3.6%)	10,566 (3.4%)	7,103 (3.5%)	10,133 (2.6%)	7,984 (2.8%)	6,063 (2.2%)	4,684 (2.3%)
	80代～	10,540 (4.5%)	9,104 (5.9%)	14,111 (4.6%)	11,073 (5.4%)	11,088 (2.9%)	10,971 (3.9%)	5,828 (2.2%)	5,446 (2.7%)

- 年代別の過疎地域への移住者数を地域ブロック別でみると、H22 国勢調査では、北海道は 10 代及び 40～50 代の割合が他のブロックより比較的高く、沖縄は 5～9 歳及び 30～50 代の割合が比較的高い。
- 一方、東北や北陸では、H12 国勢調査、H22 国勢調査ともに 20 代の割合が他のブロックより高く、東北では 30 代の割合も沖縄に次いで高い。
- 関東では、H12 国勢調査において 60 代の割合が 5.7%であったが、H22 国勢調査では 10.0%へと大きく拡大している。
- また、中国では 10～20 代の構成比が比較的高くなっている。

■ 過疎地域への移住者の属性

		H12									
		北海道	東北	関東	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
過疎地域への移住者数		229,678 (100.0%)	234,885 (100.0%)	61,614 (100.0%)	37,851 (100.0%)	17,632 (100.0%)	63,926 (100.0%)	142,348 (100.0%)	82,725 (100.0%)	310,187 (100.0%)	14,514 (100.0%)
年代別	5～9歳	14,300 (6.2%)	16,137 (6.9%)	4,534 (7.4%)	2,582 (6.8%)	1,059 (6.0%)	4,648 (7.3%)	9,762 (6.9%)	6,024 (7.3%)	25,534 (8.2%)	1,377 (9.5%)
	10代	25,724 (11.2%)	18,384 (7.8%)	5,518 (9.0%)	3,352 (8.9%)	1,185 (6.7%)	6,067 (9.5%)	15,597 (11.0%)	7,495 (9.1%)	29,566 (9.5%)	1,290 (8.9%)
	20代	68,434 (29.8%)	75,801 (32.3%)	17,112 (27.8%)	11,636 (30.7%)	6,067 (34.4%)	19,160 (30.0%)	44,116 (31.0%)	24,732 (29.9%)	81,571 (26.3%)	4,156 (28.6%)
	30代	49,243 (21.4%)	55,958 (23.8%)	14,073 (22.8%)	8,704 (23.0%)	3,905 (22.1%)	14,404 (22.5%)	29,335 (20.6%)	18,191 (22.0%)	68,276 (22.0%)	3,524 (24.3%)
	40代	28,676 (12.5%)	25,786 (11.0%)	6,841 (11.1%)	3,857 (10.2%)	1,621 (9.2%)	6,198 (9.7%)	14,425 (10.1%)	8,700 (10.5%)	36,682 (11.8%)	1,965 (13.5%)
	50代	23,006 (10.0%)	18,110 (7.7%)	5,567 (9.0%)	3,386 (8.9%)	1,458 (8.3%)	5,127 (8.0%)	12,142 (8.5%)	7,052 (8.5%)	28,684 (9.2%)	1,142 (7.9%)
	60代	9,735 (4.2%)	10,322 (4.4%)	3,513 (5.7%)	2,007 (5.3%)	835 (4.7%)	3,636 (5.7%)	7,322 (5.1%)	4,563 (5.5%)	17,939 (5.8%)	496 (3.4%)
	70代	5,197 (2.3%)	6,502 (2.8%)	1,927 (3.1%)	1,152 (3.0%)	582 (3.3%)	2,152 (3.4%)	4,034 (2.8%)	2,720 (3.3%)	9,955 (3.2%)	246 (1.7%)
	80代～	5,363 (2.3%)	7,885 (3.4%)	2,529 (4.1%)	1,175 (3.1%)	920 (5.2%)	2,534 (4.0%)	5,615 (3.9%)	3,248 (3.9%)	11,980 (3.9%)	318 (2.2%)

※H12<H22に網掛け

		H22									
		北海道	東北	関東	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
過疎地域への移住者数		172,491 (100.0%)	156,398 (100.0%)	43,043 (100.0%)	25,089 (100.0%)	12,504 (100.0%)	42,336 (100.0%)	98,558 (100.0%)	57,398 (100.0%)	223,116 (100.0%)	12,273 (100.0%)
年代別	5～9歳	9,774 (5.7%)	9,799 (6.3%)	2,579 (6.0%)	1,378 (5.5%)	705 (5.6%)	2,530 (6.0%)	5,704 (5.8%)	3,613 (6.3%)	16,545 (7.4%)	844 (6.9%)
	10代	16,415 (9.5%)	10,820 (6.9%)	3,223 (7.5%)	1,947 (7.8%)	1,158 (9.3%)	3,761 (8.9%)	9,110 (9.2%)	5,114 (8.9%)	18,516 (8.3%)	747 (6.1%)
	20代	43,049 (25.0%)	43,146 (27.6%)	9,963 (23.1%)	6,217 (24.8%)	3,527 (28.2%)	10,645 (25.1%)	26,550 (26.9%)	14,240 (24.8%)	50,993 (22.9%)	3,066 (25.0%)
	30代	41,092 (23.8%)	40,362 (25.8%)	9,785 (22.7%)	5,935 (23.7%)	3,036 (24.3%)	10,073 (23.8%)	23,018 (23.4%)	13,810 (24.1%)	52,640 (23.6%)	3,330 (27.1%)
	40代	23,014 (13.3%)	18,075 (11.6%)	4,607 (10.7%)	2,753 (11.0%)	1,216 (9.7%)	4,285 (10.1%)	10,020 (10.2%)	5,681 (9.9%)	25,714 (11.5%)	1,553 (12.7%)
	50代	18,906 (11.0%)	14,395 (9.2%)	4,065 (9.4%)	2,418 (9.6%)	947 (7.6%)	3,402 (8.0%)	9,023 (9.2%)	5,301 (9.2%)	23,288 (10.4%)	1,414 (11.5%)
	60代	9,662 (5.6%)	9,627 (6.2%)	4,287 (10.0%)	2,207 (8.8%)	871 (7.0%)	3,494 (8.3%)	8,163 (8.3%)	4,932 (8.6%)	18,283 (8.2%)	870 (7.1%)
	70代	4,345 (2.5%)	4,051 (2.6%)	1,758 (4.1%)	930 (3.7%)	366 (2.9%)	1,584 (3.7%)	2,770 (2.8%)	1,935 (3.4%)	7,344 (3.3%)	261 (2.1%)
	80代～	6,232 (3.6%)	6,120 (3.9%)	2,774 (6.4%)	1,302 (5.2%)	677 (5.4%)	2,562 (6.1%)	4,190 (4.3%)	2,768 (4.8%)	9,785 (4.4%)	184 (1.5%)

iii) 性別×年代別

○男女別に、過疎地域への移住者の年代別構成比を区域(平成12年10月1日時点における市町村の区域)の人口規模別でみると、H12国勢調査及びH22国勢調査ともに、50代以上の年代の割合は、男女ともに人口規模が小さい区域の方が高い傾向にある。H22国勢調査では、「5千人未満」の区域における50代以上の割合の合計が、男性で31.2%、女性で29.8%となっており、3割前後を占めている。

○H12国勢調査とH22国勢調査を比べると、60代男性は実数も増加しており、「5千人未満」の区域では、その割合もH12国勢調査からH22国勢調査にかけて+4.4ポイントと他の区域より大きく伸びている。

■ 過疎地域への移住者の属性

※H12<H22に網掛け

区域の人口規模		5千人未満		5千人～1万人未満		1万人～3万人未満		3万人～	
		H12	H22	H12	H22	H12	H22	H12	H22
過疎地域への移住者数: 男性		117,895 (100.0%)	79,987 (100.0%)	148,427 (100.0%)	101,877 (100.0%)	195,688 (100.0%)	145,816 (100.0%)	141,470 (100.0%)	106,641 (100.0%)
男性・年代別	5～9歳	8,076 (6.9%)	4,457 (5.6%)	12,007 (8.1%)	6,845 (6.7%)	14,161 (7.2%)	9,397 (6.4%)	9,569 (6.8%)	6,628 (6.2%)
	10代	10,634 (9.0%)	6,312 (7.9%)	13,456 (9.1%)	8,293 (8.1%)	20,855 (10.7%)	13,640 (9.4%)	15,867 (11.2%)	11,182 (10.5%)
	20代	30,206 (25.6%)	16,585 (20.7%)	38,127 (25.7%)	22,817 (22.4%)	55,416 (28.3%)	35,736 (24.5%)	40,339 (28.5%)	24,740 (23.2%)
	30代	24,239 (20.6%)	16,863 (21.1%)	31,981 (21.5%)	22,663 (22.2%)	42,719 (21.8%)	33,286 (22.8%)	32,405 (22.9%)	25,616 (24.0%)
	40代	16,893 (14.3%)	10,789 (13.5%)	20,421 (13.8%)	13,292 (13.0%)	26,224 (13.4%)	19,103 (13.1%)	20,038 (14.2%)	15,868 (14.9%)
	50代	14,268 (12.1%)	11,127 (13.9%)	15,906 (10.7%)	12,265 (12.0%)	19,444 (9.9%)	16,825 (11.5%)	13,700 (9.7%)	12,540 (11.8%)
	60代	8,175 (6.9%)	9,034 (11.3%)	9,436 (6.4%)	9,923 (9.7%)	10,402 (5.3%)	11,443 (7.8%)	5,847 (4.1%)	6,584 (6.2%)
	70代	3,079 (2.6%)	2,714 (3.4%)	4,037 (2.7%)	3,298 (3.2%)	3,904 (2.0%)	3,710 (2.5%)	2,302 (1.6%)	2,054 (1.9%)
	80代～	2,325 (2.0%)	2,098 (2.6%)	3,056 (2.1%)	2,479 (2.4%)	2,563 (1.3%)	2,670 (1.8%)	1,403 (1.0%)	1,420 (1.3%)
過疎地域への移住者数: 女性		115,506 (100.0%)	73,032 (100.0%)	158,380 (100.0%)	103,126 (100.0%)	188,582 (100.0%)	137,875 (100.0%)	129,412 (100.0%)	94,852 (100.0%)
女性・年代別	5～9歳	7,909 (6.8%)	4,167 (5.7%)	11,243 (7.1%)	6,651 (6.4%)	13,570 (7.2%)	8,919 (6.5%)	9,422 (7.3%)	6,407 (6.8%)
	10代	8,908 (7.7%)	4,897 (6.7%)	12,292 (7.8%)	6,710 (6.5%)	17,874 (9.5%)	10,923 (7.9%)	14,292 (11.0%)	8,854 (9.3%)
	20代	35,789 (31.0%)	18,780 (25.7%)	49,011 (30.9%)	27,273 (26.4%)	61,630 (32.7%)	39,022 (28.3%)	42,267 (32.7%)	26,443 (27.9%)
	30代	25,016 (21.7%)	17,238 (23.6%)	35,680 (22.5%)	25,863 (25.1%)	43,213 (22.9%)	35,823 (26.0%)	30,360 (23.5%)	25,729 (27.1%)
	40代	9,816 (8.5%)	6,191 (8.5%)	13,551 (8.6%)	9,285 (9.0%)	16,001 (8.5%)	12,574 (9.1%)	11,807 (9.1%)	9,816 (10.3%)
	50代	9,314 (8.1%)	6,175 (8.5%)	11,594 (7.3%)	8,080 (7.8%)	13,278 (7.0%)	9,914 (7.2%)	8,170 (6.3%)	6,233 (6.6%)
	60代	5,913 (5.1%)	5,719 (7.8%)	7,425 (4.7%)	6,861 (6.7%)	8,262 (4.4%)	8,119 (5.9%)	4,908 (3.8%)	4,713 (5.0%)
	70代	4,626 (4.0%)	2,859 (3.9%)	6,529 (4.1%)	3,805 (3.7%)	6,229 (3.3%)	4,274 (3.1%)	3,761 (2.9%)	2,630 (2.8%)
	80代～	8,215 (7.1%)	7,006 (9.6%)	11,055 (7.0%)	8,594 (8.3%)	8,525 (4.5%)	8,301 (6.0%)	4,425 (3.4%)	4,026 (4.2%)

○過疎地域への移住者のうち、男性の年代別構成比を地域ブロック別で見ると、60～70代の割合は、全ての地域ブロックでH12国勢調査からH22国勢調査にかけて拡大しており、80代の割合も、沖縄以外では拡大している。

○H12国勢調査からH22国勢調査にかけて、北陸のみ、10代が実数・割合ともに拡大している。

■ 過疎地域への移住者の属性

		H12									
		北海道	東北	関東	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
過疎地域への移住者数：男性		124,544 (100.0%)	115,582 (100.0%)	31,617 (100.0%)	19,371 (100.0%)	8,772 (100.0%)	31,606 (100.0%)	71,742 (100.0%)	41,046 (100.0%)	151,341 (100.0%)	7,859 (100.0%)
男性・年代別	5～9歳	7,207 (5.8%)	8,189 (7.1%)	2,339 (7.4%)	1,278 (6.6%)	511 (5.8%)	2,342 (7.4%)	4,915 (6.9%)	3,196 (7.8%)	13,121 (8.7%)	715 (9.1%)
	10代	14,192 (11.4%)	9,707 (8.4%)	3,212 (10.2%)	1,892 (9.8%)	655 (7.5%)	3,505 (11.1%)	8,124 (11.3%)	4,068 (9.9%)	14,761 (9.8%)	696 (8.9%)
	20代	35,612 (28.6%)	33,057 (28.6%)	8,246 (26.1%)	5,401 (27.9%)	2,699 (30.8%)	8,827 (27.9%)	20,519 (28.6%)	11,240 (27.4%)	36,565 (24.2%)	1,922 (24.5%)
	30代	25,972 (20.9%)	27,104 (23.5%)	6,801 (21.5%)	4,333 (22.4%)	1,975 (22.5%)	6,905 (21.8%)	14,885 (20.7%)	8,789 (21.4%)	32,722 (21.6%)	1,858 (23.6%)
	40代	18,330 (14.7%)	16,030 (13.9%)	4,252 (13.4%)	2,492 (12.9%)	1,089 (12.4%)	3,752 (11.9%)	9,134 (12.7%)	5,361 (13.1%)	21,814 (14.4%)	1,322 (16.8%)
	50代	14,254 (11.4%)	11,499 (9.9%)	3,387 (10.7%)	2,133 (11.0%)	949 (10.8%)	2,890 (9.1%)	7,170 (10.0%)	4,125 (10.0%)	16,113 (10.6%)	798 (10.2%)
	60代	5,562 (4.5%)	5,881 (5.1%)	2,040 (6.5%)	1,117 (5.8%)	473 (5.4%)	1,989 (6.3%)	4,120 (5.7%)	2,532 (6.2%)	9,803 (6.5%)	343 (4.4%)
	70代	2,028 (1.6%)	2,394 (2.1%)	768 (2.4%)	442 (2.3%)	218 (2.5%)	848 (2.7%)	1,567 (2.2%)	1,067 (2.6%)	3,877 (2.6%)	113 (1.4%)
	80代～	1,387 (1.1%)	1,721 (1.5%)	572 (1.8%)	283 (1.5%)	203 (2.3%)	548 (1.7%)	1,308 (1.8%)	668 (1.6%)	2,565 (1.7%)	92 (1.2%)

※H12<H22に網掛け

		H22									
		北海道	東北	関東	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
過疎地域への移住者数：男性		93,498 (100.0%)	79,301 (100.0%)	22,049 (100.0%)	13,001 (100.0%)	6,330 (100.0%)	21,318 (100.0%)	51,304 (100.0%)	29,173 (100.0%)	111,742 (100.0%)	6,605 (100.0%)
男性・年代別	5～9歳	4,951 (5.3%)	5,001 (6.3%)	1,329 (6.0%)	676 (5.2%)	361 (5.7%)	1,336 (6.3%)	2,942 (5.7%)	1,832 (6.3%)	8,469 (7.6%)	430 (6.5%)
	10代	9,157 (9.8%)	6,142 (7.7%)	1,889 (8.6%)	1,164 (9.0%)	780 (12.3%)	2,290 (10.7%)	5,031 (9.8%)	2,973 (10.2%)	9,582 (8.6%)	419 (6.3%)
	20代	21,599 (23.1%)	19,468 (24.5%)	4,968 (22.5%)	2,780 (21.4%)	1,600 (25.3%)	5,137 (24.1%)	12,697 (24.7%)	6,677 (22.9%)	23,512 (21.0%)	1,440 (21.8%)
	30代	21,103 (22.6%)	18,867 (23.8%)	4,687 (21.3%)	2,932 (22.6%)	1,371 (21.7%)	4,735 (22.2%)	11,448 (22.3%)	6,592 (22.6%)	25,087 (22.5%)	1,606 (24.3%)
	40代	14,663 (15.7%)	11,158 (14.1%)	2,716 (12.3%)	1,752 (13.5%)	736 (11.6%)	2,476 (11.6%)	6,304 (12.3%)	3,370 (11.6%)	14,892 (13.3%)	985 (14.9%)
	50代	12,900 (13.8%)	9,512 (12.0%)	2,550 (11.6%)	1,568 (12.1%)	620 (9.8%)	1,992 (9.3%)	5,676 (11.1%)	3,243 (11.1%)	13,753 (12.3%)	943 (14.3%)
	60代	5,618 (6.0%)	5,916 (7.5%)	2,480 (11.2%)	1,323 (10.2%)	530 (8.4%)	2,060 (9.7%)	4,943 (9.6%)	2,919 (10.0%)	10,641 (9.5%)	554 (8.4%)
	70代	1,938 (2.1%)	1,819 (2.3%)	849 (3.9%)	455 (3.5%)	181 (2.9%)	743 (3.5%)	1,289 (2.5%)	897 (3.1%)	3,441 (3.1%)	164 (2.5%)
	80代～	1,569 (1.7%)	1,415 (1.8%)	579 (2.6%)	350 (2.7%)	151 (2.4%)	549 (2.6%)	967 (1.9%)	667 (2.3%)	2,360 (2.1%)	60 (0.9%)

○過疎地域への移住者のうち、女性の年代別構成比を地域ブロック別で見ると、30代・40代・60代については、全ての地域ブロックでH12国勢調査からH22国勢調査にかけて割合が拡大している。
○また、女性の場合も男性と同様に、北陸だけが10代の割合が伸びている。

■ 過疎地域への移住者の属性

		H12									
		北海道	東北	関東	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
過疎地域への移住者数：女性		105,134 (100.0%)	119,303 (100.0%)	29,997 (100.0%)	18,480 (100.0%)	8,860 (100.0%)	32,320 (100.0%)	70,606 (100.0%)	41,679 (100.0%)	158,846 (100.0%)	6,655 (100.0%)
女性・年代別	5～9歳	7,093 (6.7%)	7,948 (6.7%)	2,195 (7.3%)	1,304 (7.1%)	548 (6.2%)	2,306 (7.1%)	4,847 (6.9%)	2,828 (6.8%)	12,413 (7.8%)	662 (9.9%)
	10代	11,532 (11.0%)	8,677 (7.3%)	2,306 (7.7%)	1,460 (7.9%)	530 (6.0%)	2,562 (7.9%)	7,473 (10.6%)	3,427 (8.2%)	14,805 (9.3%)	594 (8.9%)
	20代	32,822 (31.2%)	42,744 (35.8%)	8,866 (29.6%)	6,235 (33.7%)	3,368 (38.0%)	10,333 (32.0%)	23,597 (33.4%)	13,492 (32.4%)	45,006 (28.3%)	2,234 (33.6%)
	30代	23,271 (22.1%)	28,854 (24.2%)	7,272 (24.2%)	4,371 (23.7%)	1,930 (21.8%)	7,499 (23.2%)	14,450 (20.5%)	9,402 (22.6%)	35,554 (22.4%)	1,666 (25.0%)
	40代	10,346 (9.8%)	9,756 (8.2%)	2,589 (8.6%)	1,365 (7.4%)	532 (6.0%)	2,446 (7.6%)	5,291 (7.5%)	3,339 (8.0%)	14,868 (9.4%)	643 (9.7%)
	50代	8,752 (8.3%)	6,611 (5.5%)	2,180 (7.3%)	1,253 (6.8%)	509 (5.7%)	2,237 (6.9%)	4,972 (7.0%)	2,927 (7.0%)	12,571 (7.9%)	344 (5.2%)
	60代	4,173 (4.0%)	4,441 (3.7%)	1,473 (4.9%)	890 (4.8%)	362 (4.1%)	1,647 (5.1%)	3,202 (4.5%)	2,031 (4.9%)	8,136 (5.1%)	153 (2.3%)
	70代	3,169 (3.0%)	4,108 (3.4%)	1,159 (3.9%)	710 (3.8%)	364 (4.1%)	1,304 (4.0%)	2,467 (3.5%)	1,653 (4.0%)	6,078 (3.8%)	133 (2.0%)
	80代～	3,976 (3.8%)	6,164 (5.2%)	1,957 (6.5%)	892 (4.8%)	717 (8.1%)	1,986 (6.1%)	4,307 (6.1%)	2,580 (6.2%)	9,415 (5.9%)	226 (3.4%)

※H12<H22に網掛け

		H22									
		北海道	東北	関東	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
過疎地域への移住者数：女性		78,993 (100.0%)	77,097 (100.0%)	20,994 (100.0%)	12,088 (100.0%)	6,174 (100.0%)	21,018 (100.0%)	47,254 (100.0%)	28,225 (100.0%)	111,374 (100.0%)	5,668 (100.0%)
女性・年代別	5～9歳	4,823 (6.1%)	4,798 (6.2%)	1,250 (6.0%)	702 (5.8%)	344 (5.6%)	1,194 (5.7%)	2,762 (5.8%)	1,781 (6.3%)	8,076 (7.3%)	414 (7.3%)
	10代	7,258 (9.2%)	4,678 (6.1%)	1,334 (6.4%)	783 (6.5%)	378 (6.1%)	1,471 (7.0%)	4,079 (8.6%)	2,141 (7.6%)	8,934 (8.0%)	328 (5.8%)
	20代	21,450 (27.2%)	23,678 (30.7%)	4,995 (23.8%)	3,437 (28.4%)	1,927 (31.2%)	5,508 (26.2%)	13,853 (29.3%)	7,563 (26.8%)	27,481 (24.7%)	1,626 (28.7%)
	30代	19,989 (25.3%)	21,495 (27.9%)	5,098 (24.3%)	3,003 (24.8%)	1,665 (27.0%)	5,338 (25.4%)	11,570 (24.5%)	7,218 (25.6%)	27,553 (24.7%)	1,724 (30.4%)
	40代	8,351 (10.6%)	6,917 (9.0%)	1,891 (9.0%)	1,001 (8.3%)	480 (7.8%)	1,809 (8.6%)	3,716 (7.9%)	2,311 (8.2%)	10,822 (9.7%)	568 (10.0%)
	50代	6,006 (7.6%)	4,883 (6.3%)	1,515 (7.2%)	850 (7.0%)	327 (5.3%)	1,410 (6.7%)	3,347 (7.1%)	2,058 (7.3%)	9,535 (8.6%)	471 (8.3%)
	60代	4,044 (5.1%)	3,711 (4.8%)	1,807 (8.6%)	884 (7.3%)	341 (5.5%)	1,434 (6.8%)	3,220 (6.8%)	2,013 (7.1%)	7,642 (6.9%)	316 (5.6%)
	70代	2,407 (3.0%)	2,232 (2.9%)	909 (4.3%)	475 (3.9%)	185 (3.0%)	841 (4.0%)	1,481 (3.1%)	1,038 (3.7%)	3,903 (3.5%)	97 (1.7%)
	80代～	4,663 (5.9%)	4,705 (6.1%)	2,195 (10.5%)	952 (7.9%)	526 (8.5%)	2,013 (9.6%)	3,223 (6.8%)	2,101 (7.4%)	7,425 (6.7%)	124 (2.2%)

③過疎地域への移住者の世帯構成【過疎区分別・区域の人口規模別・地域ブロック別】

- 過疎地域への移住者の世帯構成について過疎区分別でみると、いずれの過疎区分も、構成比が最も高いのは H12 国勢調査、H22 国勢調査ともに「夫婦と子どもから成る世帯」であり、3割前後を占めているが、割合は縮小している。
- 一方、いずれの過疎区分も「男親又は女親と子どもから成る世帯」や「単独世帯」の割合は、いずれも H12 国勢調査から H22 国勢調査にかけて拡大しており、「全域過疎」では、H22 国勢調査においては「単独世帯」が4分の1を占めている。

■ 過疎地域への移住者の世帯構成

※H12<H22に網掛け

過疎区分		全域過疎の過疎区域		みなし過疎の過疎区域		一部過疎の過疎区域		
		H12	H22	H12	H22	H12	H22	
過疎地域への移住者数		913,983 (100.0%)	670,346 (100.0%)	158,148 (100.0%)	107,367 (100.0%)	123,229 (100.0%)	65,493 (100.0%)	
世帯の家族類型	核家族世帯	夫婦のみの世帯	113,804 (12.5%)	81,828 (12.2%)	16,647 (10.5%)	11,863 (11.0%)	14,036 (11.4%)	8,021 (12.2%)
		夫婦と子どもから成る世帯	297,951 (32.6%)	188,083 (28.1%)	51,105 (32.3%)	31,084 (29.0%)	39,135 (31.8%)	17,108 (26.1%)
		男親又は女親と子どもから成る世帯	56,462 (6.2%)	47,338 (7.1%)	9,813 (6.2%)	7,293 (6.8%)	7,616 (6.2%)	4,884 (7.5%)
	核家族以外の世帯		163,657 (17.9%)	106,715 (15.9%)	37,235 (23.5%)	22,248 (20.7%)	33,964 (27.6%)	15,763 (24.1%)
	非親族を含む世帯		4,554 (0.5%)	10,046 (1.5%)	859 (0.5%)	1,702 (1.6%)	434 (0.4%)	963 (1.5%)
	単独世帯		194,024 (21.2%)	167,588 (25.0%)	29,579 (18.7%)	24,345 (22.7%)	17,363 (14.1%)	12,538 (19.1%)

- 過疎地域への移住者の世帯構成について、区域(平成12年10月1日時点における市町村の区域)の人口規模別でみると、「核家族以外の世帯」の割合は、H12 国勢調査、H22 国勢調査ともに人口規模が小さい区域の方が高い傾向にあり、「5千人～1万人未満」では、2割以上を占めている。
- 「単独世帯」の構成比は、いずれの人口規模区分においても H12 国勢調査から H22 国勢調査にかけて拡大しているが、特に「5千人未満」及び「5千人～1万人未満」の比較的小規模な区域では、+4.9ポイントと伸びが大きい。

■ 過疎地域への移住者の世帯構成

※H12<H22に網掛け

区域の人口規模		5千人未満		5千人～1万人未満		1万人～3万人未満		3万人～		
		H12	H22	H12	H22	H12	H22	H12	H22	
過疎地域への移住者数		233,401 (100.0%)	153,019 (100.0%)	306,807 (100.0%)	205,003 (100.0%)	384,270 (100.0%)	283,691 (100.0%)	270,882 (100.0%)	201,493 (100.0%)	
世帯の家族類型	核家族世帯	夫婦のみの世帯	27,464 (11.8%)	17,711 (11.6%)	35,913 (11.7%)	24,314 (11.9%)	46,587 (12.1%)	33,758 (11.9%)	34,523 (12.7%)	25,929 (12.9%)
		夫婦と子どもから成る世帯	67,281 (28.8%)	35,935 (23.5%)	97,623 (31.8%)	55,712 (27.2%)	126,660 (33.0%)	80,886 (28.5%)	96,627 (35.7%)	63,742 (31.6%)
		男親又は女親と子どもから成る世帯	13,449 (5.8%)	10,525 (6.9%)	19,012 (6.2%)	14,718 (7.2%)	23,754 (6.2%)	19,868 (7.0%)	17,676 (6.5%)	14,404 (7.1%)
	核家族以外の世帯		54,706 (23.4%)	29,739 (19.4%)	74,574 (24.3%)	43,842 (21.4%)	71,522 (18.6%)	47,653 (16.8%)	34,054 (12.6%)	23,492 (11.7%)
	非親族を含む世帯		966 (0.4%)	2,370 (1.5%)	1,289 (0.4%)	3,178 (1.6%)	1,852 (0.5%)	4,244 (1.5%)	1,740 (0.6%)	2,919 (1.4%)
	単独世帯		43,923 (18.8%)	36,242 (23.7%)	48,035 (15.7%)	42,131 (20.6%)	81,500 (21.2%)	69,783 (24.6%)	67,508 (24.9%)	56,315 (27.9%)

○過疎地域への移住者の世帯構成について地域ブロック別でみると、北海道と関東、東海では、H12 国勢調査では「夫婦と子どもから成る世帯」が最も多かったが、H22 国勢調査では「単独世帯」の方が多くなっている。

○「男親又は女親と子どもから成る世帯」、「非親族を含む世帯」及び「単独世帯」はいずれのブロックでも構成比が拡大しており、なかでも北海道と沖縄では、H22 国勢調査では「単独世帯」が3割を超えている。

○また、「男親又は女親と子どもから成る世帯」の割合は、H12 国勢調査、H22 国勢調査ともに四国・九州・沖縄で比較的高い。

■ 過疎地域への移住者の世帯構成

地域ブロック		H12										
		北海道	東北	関東	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄	
過疎地域への移住者数		229,678 (100.0%)	234,885 (100.0%)	61,614 (100.0%)	37,851 (100.0%)	17,632 (100.0%)	63,926 (100.0%)	142,348 (100.0%)	82,725 (100.0%)	310,187 (100.0%)	14,514 (100.0%)	
世帯の家族類型	核家族世帯	夫婦のみの世帯	35,026 (15.3%)	22,985 (9.8%)	6,810 (11.1%)	4,172 (11.0%)	1,542 (8.7%)	7,981 (12.5%)	16,017 (11.3%)	9,804 (11.9%)	38,835 (12.5%)	1,315 (9.1%)
		夫婦と子どもから成る世帯	75,150 (32.7%)	65,771 (28.0%)	18,013 (29.2%)	10,581 (28.0%)	4,246 (24.1%)	21,679 (33.9%)	43,447 (30.5%)	29,434 (35.6%)	114,570 (36.9%)	5,300 (36.5%)
		男親又は女親と子どもから成る世帯	12,440 (5.4%)	14,035 (6.0%)	3,104 (5.0%)	1,859 (4.9%)	840 (4.8%)	3,632 (5.7%)	7,734 (5.4%)	5,966 (7.2%)	23,039 (7.4%)	1,242 (8.6%)
	核家族以外の世帯		19,544 (8.5%)	68,218 (29.0%)	14,840 (24.1%)	9,858 (26.0%)	5,666 (32.1%)	13,378 (20.9%)	31,818 (22.4%)	14,514 (17.5%)	55,069 (17.8%)	1,951 (13.4%)
	非親族を含む世帯		1,364 (0.6%)	1,091 (0.5%)	335 (0.5%)	163 (0.4%)	66 (0.4%)	290 (0.5%)	505 (0.4%)	361 (0.4%)	1,448 (0.5%)	224 (1.5%)
	単独世帯		66,524 (29.0%)	43,975 (18.7%)	12,728 (20.7%)	7,456 (19.7%)	3,067 (17.4%)	11,008 (17.2%)	27,068 (19.0%)	15,407 (18.6%)	49,934 (16.1%)	3,799 (26.2%)

※H12<H22に網掛け

地域ブロック		H22										
		北海道	東北	関東	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄	
過疎地域への移住者数		172,491 (100.0%)	156,398 (100.0%)	43,043 (100.0%)	25,089 (100.0%)	12,504 (100.0%)	42,336 (100.0%)	98,558 (100.0%)	57,398 (100.0%)	223,116 (100.0%)	12,273 (100.0%)	
世帯の家族類型	核家族世帯	夫婦のみの世帯	24,521 (14.2%)	14,903 (9.5%)	5,412 (12.6%)	2,831 (11.3%)	1,133 (9.1%)	5,407 (12.8%)	11,245 (11.4%)	7,071 (12.3%)	27,753 (12.4%)	1,436 (11.7%)
		夫婦と子どもから成る世帯	49,174 (28.5%)	38,146 (24.4%)	10,173 (23.6%)	5,800 (23.1%)	2,821 (22.6%)	11,969 (28.3%)	24,654 (25.0%)	16,875 (29.4%)	72,727 (32.6%)	3,936 (32.1%)
		男親又は女親と子どもから成る世帯	10,566 (6.1%)	10,646 (6.8%)	2,575 (6.0%)	1,421 (5.7%)	698 (5.6%)	3,043 (7.2%)	6,056 (6.1%)	4,735 (8.2%)	18,719 (8.4%)	1,056 (8.6%)
	核家族以外の世帯		13,006 (7.5%)	42,668 (27.3%)	8,996 (20.9%)	5,356 (21.3%)	3,266 (26.1%)	7,366 (17.4%)	18,975 (19.3%)	8,875 (15.5%)	34,992 (15.7%)	1,226 (10.0%)
	非親族を含む世帯		2,460 (1.4%)	2,158 (1.4%)	980 (2.3%)	438 (1.7%)	134 (1.1%)	677 (1.6%)	1,138 (1.2%)	825 (1.4%)	3,466 (1.6%)	435 (3.5%)
	単独世帯		56,148 (32.6%)	35,067 (22.4%)	10,385 (24.1%)	6,366 (25.4%)	2,759 (22.1%)	8,643 (20.4%)	23,228 (23.6%)	13,329 (23.2%)	44,724 (20.0%)	3,822 (31.1%)

(3) 都市部からの移住者の状況

①都市部からの移住者数の推移【過疎地域への移住者・非過疎地域への移住者・全国の移住者】

- 都市部から過疎地域への移住者数は、H12 国勢調査では約 35 万人、H22 国勢調査では約 25 万人であり、約 10 万人減少している(ただし、市町村合併により、市町村の範囲が異なることも影響)。
- 全体の移住者に占める都市部からの移住者の割合をみると、過疎地域への移住者全体のうち、都市部からの移住者の割合は約 3 割であり、全国の移住者や非過疎地域への移住者の場合と比べると低い割合であるが、H12 国勢調査から H22 国勢調査にかけて、全国の移住者や非過疎地域への移住者ではその割合が低下しているのに対し、過疎地域への移住者では 0.1 ポイント拡大している。

■ 都市部からの移住者の状況

	過疎地域への移住者(A)		非過疎地域への移住者(B)		全国の移住者(A+B)	
	H12	H22	H12	H22	H12	H22
全体の移住者数	1,195,360 (100.0%)	843,206 (100.0%)	15,674,858 (100.0%)	12,251,182 (100.0%)	16,870,218 (100.0%)	13,094,388 (100.0%)
都市部からの移住者数	349,337 (29.2%)	247,057 (29.3%)	8,816,518 (56.2%)	6,724,143 (54.9%)	9,165,855 (54.3%)	6,971,200 (53.2%)
転入元内訳						
三大都市圏から	237,890 (19.9%)	161,074 (19.1%)	7,863,696 (50.2%)	5,974,090 (48.8%)	8,101,586 (48.0%)	6,135,164 (46.9%)
大都市から (三大都市圏内を除く)	111,447 (9.3%)	85,983 (10.2%)	952,822 (6.1%)	750,053 (6.1%)	1,064,269 (6.3%)	836,036 (6.4%)

※「都市部」には過疎地域市町村を含まない(一部過疎市町村は、当該市町村の全域を含めていない)。

②都市部からの移住者の属性【過疎地域への移住者・非過疎地域への移住者・全国の移住者】

- 都市部からの移住者は男性の割合が高い傾向があり、特に都市部から過疎地域への移住者は、H12 国勢調査から H22 国勢調査にかけて男性の割合が拡大している。
- 全国の都市部からの移住者、都市部から過疎地域への移住者、都市部から非過疎地域への移住者のいずれも、H12 国勢調査から H22 国勢調査にかけて 30 代以上の割合が拡大している。
- 都市部から過疎地域への移住者について 50～70 代の割合を見ると、H22 国勢調査では、過疎地域への移住者全体の状況(P.6)と比べて高くなっている。

■ 都市部からの移住者の属性 ※太字は全体の移住者の状況と比べて%が大きい項目 ※H12<H22に網掛け

		過疎地域への移住者(A)		非過疎地域への移住者(B)		全国の移住者(A+B)	
		H12	H22	H12	H22	H12	H22
都市部からの移住者数		349,337 (100.0%)	247,057 (100.0%)	8,816,518 (100.0%)	6,724,143 (100.0%)	9,165,855 (100.0%)	6,971,200 (100.0%)
性別	男性	192,230 (55.0%)	137,719 (55.7%)	4,670,683 (53.0%)	3,528,862 (52.5%)	4,862,913 (53.1%)	3,666,581 (52.6%)
	女性	157,107 (45.0%)	109,338 (44.3%)	4,145,835 (47.0%)	3,195,281 (47.5%)	4,302,942 (46.9%)	3,304,619 (47.4%)
年代別	5～9歳	23,023 (6.6%)	12,894 (5.2%)	585,135 (6.6%)	413,070 (6.1%)	608,158 (6.6%)	425,964 (6.1%)
	10代	27,383 (7.8%)	15,972 (6.5%)	697,706 (7.9%)	422,668 (6.3%)	725,089 (7.9%)	438,640 (6.3%)
	20代	109,018 (31.2%)	61,258 (24.8%)	2,697,817 (30.6%)	1,620,127 (24.1%)	2,806,835 (30.6%)	1,681,385 (24.1%)
	30代	76,899 (22.0%)	56,889 (23.0%)	2,502,502 (28.4%)	2,159,982 (32.1%)	2,579,401 (28.1%)	2,216,871 (31.8%)
	40代	38,423 (11.0%)	28,457 (11.5%)	949,244 (10.8%)	917,601 (13.6%)	987,667 (10.8%)	946,058 (13.6%)
	50代	34,052 (9.7%)	26,536 (10.7%)	712,921 (8.1%)	470,272 (7.0%)	746,973 (8.1%)	496,808 (7.1%)
	60代	26,773 (7.7%)	30,168 (12.2%)	366,249 (4.2%)	376,329 (5.6%)	393,022 (4.3%)	406,497 (5.8%)
	70代	9,035 (2.6%)	8,888 (3.6%)	179,344 (2.0%)	179,293 (2.7%)	188,379 (2.1%)	188,181 (2.7%)
	80代～	4,731 (1.4%)	5,993 (2.4%)	125,600 (1.4%)	164,577 (2.4%)	130,331 (1.4%)	170,570 (2.4%)

※「都市部」には過疎地域市町村を含まない（一部過疎市町村は、当該市町村の全域を含めていない）。

○都市部からの移住者について、男女別に年代別の構成比の推移をみると、都市部から過疎地域への移住者については、H12 国勢調査と H22 国勢調査を比べた場合、男性では 40 代以上の割合が、女性では 30 代以上の割合が拡大している。特に 60 代は、男女ともに、全国の都市部からの移住者及び都市部から非過疎地域への移住者と比べても割合が大きく拡大しており、移住者数自体も増えている。

○H22 国勢調査における都市部から過疎地域への移住者の属性について、過疎地域への移住者全体の状況 (P.7) と比べると、男性では 20 代・60 代・70 代の割合が、女性では 50～70 代の割合が高くなっている。

■ 都市部からの移住者の属性

※太字は全体の移住者の状況と比べて%が大きい項目

※H12<H22に網掛け

		過疎地域への移住者(A)		非過疎地域への移住者(B)		全国の移住者(A+B)	
		H12	H22	H12	H22	H12	H22
都市部からの移住者数: 男性		192,230 (100.0%)	137,719 (100.0%)	4,670,683 (100.0%)	3,528,862 (100.0%)	4,862,913 (100.0%)	3,666,581 (100.0%)
男性・年代別	5～9歳	11,820 (6.1%)	6,525 (4.7%)	299,010 (6.4%)	211,723 (6.0%)	310,830 (6.4%)	218,248 (6.0%)
	10代	15,496 (8.1%)	9,766 (7.1%)	365,467 (7.8%)	223,772 (6.3%)	380,963 (7.8%)	233,538 (6.4%)
	20代	58,036 (30.2%)	32,740 (23.8%)	1,409,288 (30.2%)	844,815 (23.9%)	1,467,324 (30.2%)	877,555 (23.9%)
	30代	41,035 (21.3%)	29,290 (21.3%)	1,331,672 (28.5%)	1,095,411 (31.0%)	1,372,707 (28.2%)	1,124,701 (30.7%)
	40代	25,201 (13.1%)	18,417 (13.4%)	568,597 (12.2%)	541,910 (15.4%)	593,798 (12.2%)	560,327 (15.3%)
	50代	20,065 (10.4%)	16,580 (12.0%)	406,441 (8.7%)	283,470 (8.0%)	426,506 (8.8%)	300,050 (8.2%)
	60代	15,411 (8.0%)	18,233 (13.2%)	189,326 (4.1%)	206,722 (5.9%)	204,737 (4.2%)	224,955 (6.1%)
	70代	4,029 (2.1%)	4,642 (3.4%)	70,771 (1.5%)	78,603 (2.2%)	74,800 (1.5%)	83,245 (2.3%)
	80代～	1,137 (0.6%)	1,524 (1.1%)	30,111 (0.6%)	42,284 (1.2%)	31,248 (0.6%)	43,808 (1.2%)
都市部からの移住者数: 女性		157,107 (100.0%)	109,338 (100.0%)	4,145,835 (100.0%)	3,195,281 (100.0%)	4,302,942 (100.0%)	3,304,619 (100.0%)
女性・年代別	5～9歳	11,203 (7.1%)	6,369 (5.8%)	286,125 (6.9%)	201,347 (6.3%)	297,328 (6.9%)	207,716 (6.3%)
	10代	11,887 (7.6%)	6,206 (5.7%)	332,239 (8.0%)	198,896 (6.2%)	344,126 (8.0%)	205,102 (6.2%)
	20代	50,982 (32.5%)	28,518 (26.1%)	1,288,529 (31.1%)	775,312 (24.3%)	1,339,511 (31.1%)	803,830 (24.3%)
	30代	35,864 (22.8%)	27,599 (25.2%)	1,170,830 (28.2%)	1,064,571 (33.3%)	1,206,694 (28.0%)	1,092,170 (33.0%)
	40代	13,222 (8.4%)	10,040 (9.2%)	380,647 (9.2%)	375,691 (11.8%)	393,869 (9.2%)	385,731 (11.7%)
	50代	13,987 (8.9%)	9,956 (9.1%)	306,480 (7.4%)	186,802 (5.8%)	320,467 (7.4%)	196,758 (6.0%)
	60代	11,362 (7.2%)	11,935 (10.9%)	176,923 (4.3%)	169,607 (5.3%)	188,285 (4.4%)	181,542 (5.5%)
	70代	5,006 (3.2%)	4,246 (3.9%)	108,573 (2.6%)	100,690 (3.2%)	113,579 (2.6%)	104,936 (3.2%)
	80代～	3,594 (2.3%)	4,469 (4.1%)	95,489 (2.3%)	122,293 (3.8%)	99,083 (2.3%)	126,762 (3.8%)

※「都市部」には過疎地域市町村を含まない（一部過疎市町村は、当該市町村の全域を含めていない）。

(4) 都市部から過疎地域への移住者の状況

①都市部から過疎地域への移住者数の推移【過疎区分別・区域の人口規模別・地域ブロック別】

- 過疎地域への移住者全体に占める都市部から過疎地域への移住者の割合を、過疎区分別で見ると、「全域過疎」では、H12 国勢調査から H22 国勢調査にかけて 29.7%から 29.0%へと 0.7 ポイント縮小しているが、「みなし過疎」と「一部過疎」では拡大している。特に、「一部過疎」では、H22 国勢調査では 33.3%と、都市部からの移住者が3分の1を占めている。
- 都市部から過疎地域への移住者について、転入元となった都市部の内訳をみると、「一部過疎」では、H12 国勢調査、H22 国勢調査ともに、三大都市圏が8割近くを占めている。

■ 都市部から過疎地域への移住状況

過疎区分	全域過疎の過疎区域		みなし過疎の過疎区域		一部過疎の過疎区域		過疎地域 計		
	H12	H22	H12	H22	H12	H22	H12	H22	
過疎地域への移住者数(A)	913,983 (100.0%)	670,346 (100.0%)	158,148 (100.0%)	107,367 (100.0%)	123,229 (100.0%)	65,493 (100.0%)	1,195,360 (100.0%)	843,206 (100.0%)	
都市部から過疎地域への移住者数(B)	271,878 (29.7%)	194,719 (29.0%)	43,727 (27.6%)	30,503 (28.4%)	33,732 (27.4%)	21,835 (33.3%)	349,337 (29.2%)	247,057 (29.3%)	
転入元別内訳	三大都市圏から	178,981 [65.8%]	122,795 [63.1%]	32,210 [73.7%]	21,442 [70.3%]	26,699 [79.2%]	16,837 [77.1%]	237,890 [68.1%]	161,074 [65.2%]
	首都圏から	95,789 [35.2%]	66,743 [34.3%]	18,328 [41.9%]	11,938 [39.1%]	12,207 [36.2%]	7,959 [36.5%]	126,324 [36.2%]	86,640 [35.1%]
	中京圏から	24,321 [8.9%]	17,545 [9.0%]	3,934 [9.0%]	2,770 [9.1%]	5,426 [16.1%]	3,532 [16.2%]	33,681 [9.6%]	23,847 [9.7%]
	関西圏から	58,871 [21.7%]	38,507 [19.8%]	9,948 [22.8%]	6,734 [22.1%]	9,066 [26.9%]	5,346 [24.5%]	77,885 [22.3%]	50,587 [20.5%]
	大都市から (三大都市圏内を除く)	92,897 [34.2%]	71,924 [36.9%]	11,517 [26.3%]	9,061 [29.7%]	7,033 [20.8%]	4,998 [22.9%]	111,447 [31.9%]	85,983 [34.8%]

※ () 内は A を基数としている。[] 内は B を基数としている。

※「都市部」には過疎地域市町村を含まない(一部過疎市町村は、当該市町村の全域を含めていない)。

- 都市部から過疎地域への移住者について区域(平成 12 年 10 月 1 日時点における市町村の区域)の人口規模別で見ると、「5 千人未満」及び「5 千人～1 万人未満」の比較的小規模な区域では、H12 国勢調査から H22 国勢調査にかけて、過疎地域への移住者全体に占める都市部からの移住者の割合が拡大しており、特に「5 千人未満」では H22 国勢調査では 32.4%となっている。
- 都市部から過疎地域への移住者の内訳をみると、人口規模が小規模な区域ほど、三大都市圏からの移住者の割合が高い傾向がみられる。

■ 都市部から過疎地域への移住状況

区域の人口規模	5千人未満		5千人～1万人未満		1万人～3万人未満		3万人～		
	H12	H22	H12	H22	H12	H22	H12	H22	
過疎地域への移住者数(A)	233,401 (100.0%)	153,019 (100.0%)	306,807 (100.0%)	205,003 (100.0%)	384,270 (100.0%)	283,691 (100.0%)	270,882 (100.0%)	201,493 (100.0%)	
都市部から過疎地域への移住者数(B)	70,371 (30.2%)	49,540 (32.4%)	84,645 (27.6%)	59,859 (29.2%)	111,467 (29.0%)	78,665 (27.7%)	82,854 (30.6%)	58,993 (29.3%)	
転入元別内訳	三大都市圏から	51,121 [72.6%]	34,671 [70.0%]	62,641 [74.0%]	42,706 [71.3%]	77,543 [69.6%]	52,555 [66.8%]	46,585 [56.2%]	31,142 [52.8%]
	首都圏から	23,156 [32.9%]	16,593 [33.5%]	33,993 [40.2%]	23,758 [39.7%]	38,692 [34.7%]	26,285 [33.4%]	30,483 [36.8%]	20,004 [33.9%]
	中京圏から	9,104 [12.9%]	5,906 [11.9%]	7,980 [9.4%]	5,742 [9.6%]	13,200 [11.8%]	9,494 [12.1%]	3,397 [4.1%]	2,705 [4.6%]
	関西圏から	18,861 [26.8%]	12,172 [24.6%]	20,668 [24.4%]	13,206 [22.1%]	25,651 [23.0%]	16,776 [21.3%]	12,705 [15.3%]	8,433 [14.3%]
	大都市から (三大都市圏内を除く)	19,250 [27.4%]	14,869 [30.0%]	22,004 [26.0%]	17,153 [28.7%]	33,924 [30.4%]	26,110 [33.2%]	36,269 [43.8%]	27,851 [47.2%]

※ () 内は A を基数としている。[] 内は B を基数としている。

※「都市部」には過疎地域市町村を含まない(一部過疎市町村は、当該市町村の全域を含めていない)。

○都市部から過疎地域への移住者について地域ブロック別でみると、過疎地域への移住者全体に占める都市部から過疎地域への移住者の割合は、東海、近畿、関東の3ブロックで特に高く、また、その割合はH12国勢調査からH22国勢調査にかけて拡大している。

○都市部から過疎地域への移住者について、転入元の内訳をみると、H22国勢調査では、東海は中京圏からの移住者が70.2%、近畿は関西圏からの移住者が80.4%、関東は首都圏からの移住者が86.8%を占めている。

○関東、東海、近畿、中国、九州及び沖縄では、H12国勢調査からH22国勢調査にかけて、過疎地域への移住者全体に対する都市部から過疎地域への移住者の割合が拡大しており、特に関東では+3.6ポイント、中国では+2.3ポイントとなっている。

○都市部から過疎地域への移住者の内訳をみると、H12国勢調査からH22国勢調査にかけて、九州と沖縄はで三大都市圏以外の大都市からの移住者の割合が拡大している。

■ 都市部から過疎地域への移住状況

地域ブロック		H12									
		北海道	東北	関東	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
過疎地域への移住者数(A)		229,678 (100.0%)	234,885 (100.0%)	61,614 (100.0%)	37,851 (100.0%)	17,632 (100.0%)	63,926 (100.0%)	142,348 (100.0%)	82,725 (100.0%)	310,187 (100.0%)	14,514 (100.0%)
都市部から過疎地域への移住者数[B]		68,721 (29.9%)	64,832 (27.6%)	23,703 (38.5%)	20,160 (53.3%)	3,731 (21.2%)	29,186 (45.7%)	38,584 (27.1%)	16,742 (20.2%)	79,813 (25.7%)	3,865 (26.6%)
転入元別内訳	三大都市圏から	25,988 [37.8%]	47,141 [72.7%]	22,832 [96.3%]	19,363 [96.0%]	3,436 [92.1%]	28,606 [98.0%]	23,113 [59.9%]	15,113 [90.3%]	48,736 [61.1%]	3,562 [92.2%]
	首都圏から	20,045 [29.2%]	43,555 [67.2%]	19,873 [83.8%]	3,271 [16.2%]	1,573 [42.2%]	2,513 [8.6%]	7,173 [18.6%]	4,232 [25.3%]	21,763 [27.3%]	2,326 [60.2%]
	中京圏から	2,242 [3.3%]	1,825 [2.8%]	1,680 [7.1%]	14,037 [69.6%]	789 [21.1%]	2,018 [6.9%]	1,903 [4.9%]	1,271 [7.6%]	7,431 [9.3%]	485 [12.5%]
	関西圏から	3,701 [5.4%]	1,761 [2.7%]	1,279 [5.4%]	2,055 [10.2%]	1,074 [28.8%]	24,075 [82.5%]	14,037 [36.4%]	9,610 [57.4%]	19,542 [24.5%]	751 [19.4%]
	大都市から (三大都市圏内を除く)	42,733 [62.2%]	17,691 [27.3%]	871 [3.7%]	797 [4.0%]	295 [7.9%]	580 [2.0%]	15,471 [40.1%]	1,629 [9.7%]	31,077 [38.9%]	303 [7.8%]

地域ブロック		H22									
		北海道	東北	関東	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
過疎地域への移住者数(A)		172,491 (100.0%)	156,398 (100.0%)	43,043 (100.0%)	25,089 (100.0%)	12,504 (100.0%)	42,336 (100.0%)	98,558 (100.0%)	57,398 (100.0%)	223,116 (100.0%)	12,273 (100.0%)
都市部から過疎地域への移住者数[B]		49,940 (29.0%)	41,886 (26.8%)	18,108 (42.1%)	13,689 (54.6%)	2,640 (21.1%)	19,525 (46.1%)	28,958 (29.4%)	11,064 (19.3%)	57,710 (25.9%)	3,537 (28.8%)
転入元別内訳	三大都市圏から	17,058 [34.2%]	28,591 [68.3%]	17,514 [96.7%]	13,172 [96.2%]	2,458 [93.1%]	19,090 [97.8%]	17,649 [60.9%]	10,067 [91.0%]	32,321 [56.0%]	3,154 [89.2%]
	首都圏から	12,881 [25.8%]	25,910 [61.9%]	15,715 [86.8%]	2,226 [16.3%]	1,186 [44.9%]	1,790 [9.2%]	6,297 [21.7%]	3,163 [28.6%]	15,530 [26.9%]	1,942 [54.9%]
	中京圏から	1,780 [3.6%]	1,352 [3.2%]	1,053 [5.8%]	9,614 [70.2%]	532 [20.2%]	1,593 [8.2%]	1,388 [4.8%]	934 [8.4%]	5,130 [8.9%]	471 [13.3%]
	関西圏から	2,397 [4.8%]	1,329 [3.2%]	746 [4.1%]	1,332 [9.7%]	740 [28.0%]	15,707 [80.4%]	9,964 [34.4%]	5,970 [54.0%]	11,661 [20.2%]	741 [20.9%]
	大都市から (三大都市圏内を除く)	32,882 [65.8%]	13,295 [31.7%]	594 [3.3%]	517 [3.8%]	182 [6.9%]	435 [2.2%]	11,309 [39.1%]	997 [9.0%]	25,389 [44.0%]	383 [10.8%]

※ () 内はAを基数としている。[] 内はBを基数としている。

※ 「都市部」には過疎地域市町村を含まない(一部過疎市町村は、当該市町村の全域を含めていない)。

②都市部から過疎地域への移住者の属性【過疎区分別・区域の人口規模別・地域ブロック別】

i) 性別

○都市部から過疎地域への移住者の属性を、区域(平成12年10月1日時点における市町村の区域)の人口規模別でみると、いずれの人口規模でも男性の方が割合が高い。また、いずれの人口規模も、男性の割合はH12国勢調査からH22国勢調査にかけて拡大している。

■ 都市部から過疎地域への移住者の属性

※太字は過疎地域への移住者全体の状況と比べて%が大きい項目

※H12<H22に網掛け

区域の人口規模		5千人未満				5千人～1万人未満		1万人～3万人未満		3万人～	
		H12	H22	H12	H22	H12	H22	H12	H22		
都市部から過疎地域への移住者数		70,371 (100.0%)	49,540 (100.0%)	84,645 (100.0%)	59,859 (100.0%)	111,467 (100.0%)	78,665 (100.0%)	82,854 (100.0%)	58,993 (100.0%)		
性別	男性	38,763 (55.1%)	27,928 (56.4%)	45,295 (53.5%)	32,495 (54.3%)	61,601 (55.3%)	43,981 (55.9%)	46,571 (56.2%)	33,315 (56.5%)		
	女性	31,608 (44.9%)	21,612 (43.6%)	39,350 (46.5%)	27,364 (45.7%)	49,866 (44.7%)	34,684 (44.1%)	36,283 (43.8%)	25,678 (43.5%)		

※「都市部」には過疎地域市町村を含まない(一部過疎市町村は、当該市町村の全域を含めていない)。

○都市部から過疎地域への移住者の属性を地域ブロック別でみると、いずれのブロックでも男性の方が割合が高い。

○H12国勢調査とH22国勢調査を比べると、多くのブロックで男性の割合が拡大するなか、北陸、四国及び沖縄では女性の割合が若干拡大している。

■ 都市部から過疎地域への移住者の属性

※太字は過疎地域への移住者全体の状況と比べて%が大きい項目

		H12									
		北海道	東北	関東	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
都市部から過疎地域への移住者数		68,721 (100.0%)	64,832 (100.0%)	23,703 (100.0%)	20,160 (100.0%)	3,731 (100.0%)	29,186 (100.0%)	38,584 (100.0%)	16,742 (100.0%)	79,813 (100.0%)	3,865 (100.0%)
性別	男性	39,954 (58.1%)	36,009 (55.5%)	12,890 (54.4%)	10,606 (52.6%)	2,185 (58.6%)	15,199 (52.1%)	21,213 (55.0%)	9,415 (56.2%)	42,710 (53.5%)	2,049 (53.0%)
	女性	28,767 (41.9%)	28,823 (44.5%)	10,813 (45.6%)	9,554 (47.4%)	1,546 (41.4%)	13,987 (47.9%)	17,371 (45.0%)	7,327 (43.8%)	37,103 (46.5%)	1,816 (47.0%)

※太字は過疎地域への移住者全体の状況と比べて%が大きい項目

※H12<H22に網掛け

		H22									
		北海道	東北	関東	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
都市部から過疎地域への移住者数		49,940 (100.0%)	41,886 (100.0%)	18,108 (100.0%)	13,689 (100.0%)	2,640 (100.0%)	19,525 (100.0%)	28,958 (100.0%)	11,064 (100.0%)	57,710 (100.0%)	3,537 (100.0%)
性別	男性	29,245 (58.6%)	23,653 (56.5%)	9,916 (54.8%)	7,352 (53.7%)	1,545 (58.5%)	10,340 (53.0%)	16,361 (56.5%)	6,106 (55.2%)	31,398 (54.4%)	1,803 (51.0%)
	女性	20,695 (41.4%)	18,233 (43.5%)	8,192 (45.2%)	6,337 (46.3%)	1,095 (41.5%)	9,185 (47.0%)	12,597 (43.5%)	4,958 (44.8%)	26,312 (45.6%)	1,734 (49.0%)

※「都市部」には過疎地域市町村を含まない(一部過疎市町村は、当該市町村の全域を含めていない)。

ii) 年代別

○都市部から過疎地域への移住者について、年代別構成比を過疎区分別で見ると、いずれの過疎区分も、50～60代の割合はH12国勢調査からH22国勢調査にかけて拡大している。特に「一部過疎」では、60代の割合とその伸びが大きい。

■ 都市部から過疎地域への移住者の属性

※H12<H22に網掛け

過疎区分		全域過疎の過疎区域		みなし過疎の過疎区域		一部過疎の過疎区域	
		H12	H22	H12	H22	H12	H22
都市部から過疎地域への移住者数		271,878 (100.0%)	194,719 (100.0%)	43,727 (100.0%)	30,503 (100.0%)	33,732 (100.0%)	21,835 (100.0%)
年代別	5～9歳	17,492 (6.4%)	10,052 (5.2%)	3,276 (7.5%)	1,705 (5.6%)	2,255 (6.7%)	1,137 (5.2%)
	10代	21,463 (7.9%)	12,622 (6.5%)	3,408 (7.8%)	2,010 (6.6%)	2,512 (7.4%)	1,340 (6.1%)
	20代	84,662 (31.1%)	47,812 (24.6%)	14,520 (33.2%)	8,614 (28.2%)	9,836 (29.2%)	4,832 (22.1%)
	30代	59,991 (22.1%)	44,819 (23.0%)	10,178 (23.3%)	7,506 (24.6%)	6,730 (20.0%)	4,564 (20.9%)
	40代	30,283 (11.1%)	22,911 (11.8%)	4,535 (10.4%)	3,386 (11.1%)	3,605 (10.7%)	2,160 (9.9%)
	50代	26,779 (9.8%)	21,309 (10.9%)	3,572 (8.2%)	2,763 (9.1%)	3,701 (11.0%)	2,464 (11.3%)
	60代	20,572 (7.6%)	23,524 (12.1%)	2,793 (6.4%)	3,019 (9.9%)	3,408 (10.1%)	3,625 (16.6%)
	70代	6,952 (2.6%)	6,906 (3.5%)	954 (2.2%)	908 (3.0%)	1,129 (3.3%)	1,074 (4.9%)
	80代～	3,684 (1.4%)	4,762 (2.4%)	491 (1.1%)	592 (1.9%)	556 (1.6%)	639 (2.9%)

※「都市部」には過疎地域市町村を含まない（一部過疎市町村は、当該市町村の全域を含めていない）。

○都市部から過疎地域への移住者について、年代別構成比を区域の人口規模別で見ると、「3万人～」の区域では30～70代の割合が、過疎地域への移住者全体の状況(P.11)より高く、かつH12国勢調査からH22国勢調査にかけて拡大している。

■ 都市部から過疎地域への移住者の属性

※太字は過疎地域への移住者全体の状況と比べて%が大きい項目

※H12<H22に網掛け

区域の人口規模		5千人未満		5千人～1万人未満		1万人～3万人未満		3万人～	
		H12	H22	H12	H22	H12	H22	H12	H22
都市部から過疎地域への移住者数		70,371 (100.0%)	49,540 (100.0%)	84,645 (100.0%)	59,859 (100.0%)	111,467 (100.0%)	78,665 (100.0%)	82,854 (100.0%)	58,993 (100.0%)
年代別	5～9歳	4,287 (6.1%)	2,223 (4.5%)	5,654 (6.7%)	3,174 (5.3%)	7,236 (6.5%)	4,127 (5.2%)	5,846 (7.1%)	3,370 (5.7%)
	10代	5,417 (7.7%)	3,088 (6.2%)	6,150 (7.3%)	3,449 (5.8%)	9,592 (8.6%)	5,457 (6.9%)	6,224 (7.5%)	3,978 (6.7%)
	20代	20,925 (29.7%)	10,949 (22.1%)	25,851 (30.5%)	14,481 (24.2%)	35,754 (32.1%)	20,701 (26.3%)	26,488 (32.0%)	15,127 (25.6%)
	30代	14,556 (20.7%)	10,479 (21.2%)	18,000 (21.3%)	13,257 (22.1%)	24,092 (21.6%)	18,001 (22.9%)	20,251 (24.4%)	15,152 (25.7%)
	40代	7,774 (11.0%)	5,446 (11.0%)	9,164 (10.8%)	6,486 (10.8%)	11,719 (10.5%)	8,681 (11.0%)	9,766 (11.8%)	7,844 (13.3%)
	50代	7,539 (10.7%)	5,910 (11.9%)	8,432 (10.0%)	6,533 (10.9%)	10,547 (9.5%)	8,063 (10.2%)	7,534 (9.1%)	6,030 (10.2%)
	60代	6,411 (9.1%)	7,648 (15.4%)	7,394 (8.7%)	8,316 (13.9%)	8,406 (7.5%)	9,103 (11.6%)	4,562 (5.5%)	5,101 (8.6%)
	70代	2,188 (3.1%)	2,189 (4.4%)	2,636 (3.1%)	2,473 (4.1%)	2,738 (2.5%)	2,714 (3.5%)	1,473 (1.8%)	1,512 (2.6%)
	80代～	1,274 (1.8%)	1,607 (3.2%)	1,364 (1.6%)	1,690 (2.8%)	1,383 (1.2%)	1,817 (2.3%)	710 (0.9%)	879 (1.5%)

※「都市部」には過疎地域市町村を含まない（一部過疎市町村は、当該市町村の全域を含めていない）。

○都市部から過疎地域への移住者について、年代別構成比を地域ブロック別で見ると、H12 国勢調査では全てのブロックで20代の割合が最も高かったが、H22 国勢調査では、東海は30代の割合の方が高くなっており、その他のブロックでも20代と30代の割合の差が縮小している。

○H12 国勢調査から H22 国勢調査にかけて、60代以上は全てのブロックにおいて構成比が拡大している。

■ 都市部から過疎地域への移住者の属性 ※太字は過疎地域への移住者全体の状況と比べて%が大きい項目

		H12									
		北海道	東北	関東	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
都市部から過疎地域への移住者数		68,721 (100.0%)	64,832 (100.0%)	23,703 (100.0%)	20,160 (100.0%)	3,731 (100.0%)	29,186 (100.0%)	38,584 (100.0%)	16,742 (100.0%)	79,813 (100.0%)	3,865 (100.0%)
年代別	5～9歳	4,171 (6.1%)	4,503 (6.9%)	1,439 (6.1%)	1,401 (6.9%)	191 (5.1%)	2,116 (7.3%)	2,217 (5.7%)	997 (6.0%)	5,613 (7.0%)	375 (9.7%)
	10代	5,935 (8.6%)	3,848 (5.9%)	2,175 (9.2%)	1,719 (8.5%)	225 (6.0%)	2,524 (8.6%)	3,528 (9.1%)	1,293 (7.7%)	5,793 (7.3%)	343 (8.9%)
	20代	22,630 (32.9%)	21,906 (33.8%)	6,862 (28.9%)	6,504 (32.3%)	1,365 (36.6%)	8,673 (29.7%)	12,423 (32.2%)	5,199 (31.1%)	22,221 (27.8%)	1,235 (32.0%)
	30代	16,415 (23.9%)	15,266 (23.5%)	4,748 (20.0%)	4,589 (22.8%)	791 (21.2%)	6,493 (22.2%)	7,519 (19.5%)	3,148 (18.8%)	16,853 (21.1%)	1,077 (27.9%)
	40代	8,408 (12.2%)	7,137 (11.0%)	2,503 (10.6%)	2,000 (9.9%)	376 (10.1%)	2,881 (9.9%)	3,844 (10.0%)	1,619 (9.7%)	9,191 (11.5%)	464 (12.0%)
	50代	6,543 (9.5%)	5,665 (8.7%)	2,395 (10.1%)	1,804 (8.9%)	407 (10.9%)	2,682 (9.2%)	4,064 (10.5%)	1,773 (10.6%)	8,489 (10.6%)	230 (6.0%)
	60代	2,924 (4.3%)	4,618 (7.1%)	2,018 (8.5%)	1,209 (6.0%)	260 (7.0%)	2,193 (7.5%)	3,386 (8.8%)	1,882 (11.2%)	8,181 (10.3%)	102 (2.6%)
	70代	1,062 (1.5%)	1,382 (2.1%)	789 (3.3%)	554 (2.7%)	80 (2.1%)	966 (3.3%)	1,028 (2.7%)	622 (3.7%)	2,523 (3.2%)	29 (0.8%)
	80代～	633 (0.9%)	507 (0.8%)	774 (3.3%)	380 (1.9%)	36 (1.0%)	658 (2.3%)	575 (1.5%)	209 (1.2%)	949 (1.2%)	10 (0.3%)

※太字は過疎地域への移住者全体の状況と比べて%が大きい項目 ※H12<H22に網掛け

		H22									
		北海道	東北	関東	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
都市部から過疎地域への移住者数		49,940 (100.0%)	41,886 (100.0%)	18,108 (100.0%)	13,689 (100.0%)	2,640 (100.0%)	19,525 (100.0%)	28,958 (100.0%)	11,064 (100.0%)	57,710 (100.0%)	3,537 (100.0%)
年代別	5～9歳	2,573 (5.2%)	2,081 (5.0%)	879 (4.9%)	834 (6.1%)	121 (4.6%)	1,106 (5.7%)	1,369 (4.7%)	468 (4.2%)	3,282 (5.7%)	181 (5.1%)
	10代	3,544 (7.1%)	1,808 (4.3%)	1,390 (7.7%)	1,041 (7.6%)	306 (11.6%)	1,699 (8.7%)	1,988 (6.9%)	861 (7.8%)	3,193 (5.5%)	142 (4.0%)
	20代	12,754 (25.5%)	12,467 (29.8%)	3,905 (21.6%)	3,133 (22.9%)	759 (28.8%)	4,707 (24.1%)	7,023 (24.3%)	2,581 (23.3%)	12,973 (22.5%)	956 (27.0%)
	30代	12,656 (25.3%)	9,912 (23.7%)	3,706 (20.5%)	3,298 (24.1%)	567 (21.5%)	4,418 (22.6%)	6,527 (22.5%)	2,098 (19.0%)	12,756 (22.1%)	951 (26.9%)
	40代	7,180 (14.4%)	4,758 (11.4%)	1,819 (10.0%)	1,522 (11.1%)	240 (9.1%)	2,080 (10.7%)	3,066 (10.6%)	992 (9.0%)	6,321 (11.0%)	479 (13.5%)
	50代	5,783 (11.6%)	4,243 (10.1%)	1,782 (9.8%)	1,343 (9.8%)	226 (8.6%)	1,748 (9.0%)	3,047 (10.5%)	1,214 (11.0%)	6,769 (11.7%)	381 (10.8%)
	60代	3,641 (7.3%)	4,761 (11.4%)	2,757 (15.2%)	1,457 (10.6%)	306 (11.6%)	2,101 (10.8%)	4,115 (14.2%)	2,072 (18.7%)	8,622 (14.9%)	336 (9.5%)
	70代	1,052 (2.1%)	1,307 (3.1%)	952 (5.3%)	526 (3.8%)	80 (3.0%)	782 (4.0%)	1,043 (3.6%)	565 (5.1%)	2,505 (4.3%)	76 (2.1%)
	80代～	757 (1.5%)	548 (1.3%)	917 (5.1%)	535 (3.9%)	35 (1.3%)	884 (4.5%)	780 (2.7%)	213 (1.9%)	1,289 (2.2%)	35 (1.0%)

※「都市部」には過疎地域市町村を含まない（一部過疎市町村は、当該市町村の全域を含めていない）。

iii) 性別×年代別

○都市部から過疎地域への移住者について性別・年代別構成比を過疎区分別でみると、H12 国勢調査と H22 国勢調査ともに、男女とも 60 代以上の割合は「一部過疎」が最も高く、また、60 代の割合の伸びも「一部過疎」が最も大きい。

■ 都市部から過疎地域への移住者の属性

※H12<H22に網掛け

過疎区分		全域過疎の過疎区域		みなし過疎の過疎区域		一部過疎の過疎区域	
		H12	H22	H12	H22	H12	H22
都市部から過疎地域への移住者数: 男性		150,813 (100.0%)	109,638 (100.0%)	23,606 (100.0%)	16,471 (100.0%)	17,811 (100.0%)	11,610 (100.0%)
男性・年代別	5~9歳	9,017 (6.0%)	5,102 (4.7%)	1,653 (7.0%)	866 (5.3%)	1,150 (6.5%)	557 (4.8%)
	10代	12,309 (8.2%)	7,843 (7.2%)	1,866 (7.9%)	1,193 (7.2%)	1,321 (7.4%)	730 (6.3%)
	20代	45,486 (30.2%)	25,812 (23.5%)	7,522 (31.9%)	4,433 (26.9%)	5,028 (28.2%)	2,495 (21.5%)
	30代	32,226 (21.4%)	23,316 (21.3%)	5,343 (22.6%)	3,747 (22.7%)	3,466 (19.5%)	2,227 (19.2%)
	40代	20,072 (13.3%)	14,994 (13.7%)	2,926 (12.4%)	2,120 (12.9%)	2,203 (12.4%)	1,303 (11.2%)
	50代	15,959 (10.6%)	13,519 (12.3%)	2,132 (9.0%)	1,668 (10.1%)	1,974 (11.1%)	1,393 (12.0%)
	60代	11,802 (7.8%)	14,204 (13.0%)	1,603 (6.8%)	1,848 (11.2%)	2,006 (11.3%)	2,181 (18.8%)
	70代	3,061 (2.0%)	3,615 (3.3%)	434 (1.8%)	457 (2.8%)	534 (3.0%)	570 (4.9%)
	80代~	881 (0.6%)	1,231 (1.1%)	127 (0.5%)	139 (0.8%)	129 (0.7%)	154 (1.3%)
都市部から過疎地域への移住者数: 女性		121,065 (100.0%)	85,081 (100.0%)	20,121 (100.0%)	14,032 (100.0%)	15,921 (100.0%)	10,225 (100.0%)
女性・年代別	5~9歳	8,475 (7.0%)	4,950 (5.8%)	1,623 (8.1%)	839 (6.0%)	1,105 (6.9%)	580 (5.7%)
	10代	9,154 (7.6%)	4,779 (5.6%)	1,542 (7.7%)	817 (5.8%)	1,191 (7.5%)	610 (6.0%)
	20代	39,176 (32.4%)	22,000 (25.9%)	6,998 (34.8%)	4,181 (29.8%)	4,808 (30.2%)	2,337 (22.9%)
	30代	27,765 (22.9%)	21,503 (25.3%)	4,835 (24.0%)	3,759 (26.8%)	3,264 (20.5%)	2,337 (22.9%)
	40代	10,211 (8.4%)	7,917 (9.3%)	1,609 (8.0%)	1,266 (9.0%)	1,402 (8.8%)	857 (8.4%)
	50代	10,820 (8.9%)	7,790 (9.2%)	1,440 (7.2%)	1,095 (7.8%)	1,727 (10.8%)	1,071 (10.5%)
	60代	8,770 (7.2%)	9,320 (11.0%)	1,190 (5.9%)	1,171 (8.3%)	1,402 (8.8%)	1,444 (14.1%)
	70代	3,891 (3.2%)	3,291 (3.9%)	520 (2.6%)	451 (3.2%)	595 (3.7%)	504 (4.9%)
	80代~	2,803 (2.3%)	3,531 (4.2%)	364 (1.8%)	453 (3.2%)	427 (2.7%)	485 (4.7%)

※「都市部」には過疎地域市町村を含まない（一部過疎市町村は、当該市町村の全域を含めていない）。

○都市部から過疎地域への移住者について性別・年代別構成比を区域(平成12年10月1日時点における市町村の区域)の人口規模別でみると、「5千人未満」では、H12国勢調査からH22国勢調査にかけて20代男性の割合が縮小しており、一方で60代男性の割合が大きく伸びている。

○女性では、H12国勢調査からH22国勢調査にかけて30代はいずれの人口規模区分でも割合が拡大しており、なかでも「3万人～」の区域では、過疎地域への移住者全体の状況(P.13)と比べて高くなっている。

■ 都市部から過疎地域への移住者の属性

※太字は過疎地域への移住者全体の状況と比べて%が大きい項目

※H12<H22に網掛け

区域の人口規模		5千人未満				5千人～1万人未満		1万人～3万人未満		3万人～	
		H12	H22	H12	H22	H12	H22	H12	H22	H12	H22
都市部から過疎地域への移住者数: 男性		38,763 (100.0%)	27,928 (100.0%)	45,295 (100.0%)	32,495 (100.0%)	61,601 (100.0%)	43,981 (100.0%)	46,571 (100.0%)	33,315 (100.0%)		
男性・年代別	5～9歳	2,169 (5.6%)	1,135 (4.1%)	2,974 (6.6%)	1,609 (5.0%)	3,743 (6.1%)	2,087 (4.7%)	2,934 (6.3%)	1,694 (5.1%)		
	10代	3,187 (8.2%)	1,884 (6.7%)	3,213 (7.1%)	1,983 (6.1%)	5,628 (9.1%)	3,437 (7.8%)	3,468 (7.4%)	2,462 (7.4%)		
	20代	10,904 (28.1%)	5,712 (20.5%)	13,227 (29.2%)	7,607 (23.4%)	19,305 (31.3%)	11,291 (25.7%)	14,600 (31.3%)	8,130 (24.4%)		
	30代	7,868 (20.3%)	5,593 (20.0%)	9,390 (20.7%)	6,656 (20.5%)	12,791 (20.8%)	9,235 (21.0%)	10,986 (23.6%)	7,806 (23.4%)		
	40代	5,151 (13.3%)	3,657 (13.1%)	5,883 (13.0%)	4,054 (12.5%)	7,662 (12.4%)	5,546 (12.6%)	6,505 (14.0%)	5,160 (15.5%)		
	50代	4,383 (11.3%)	3,662 (13.1%)	4,836 (10.7%)	3,891 (12.0%)	6,075 (9.9%)	5,008 (11.4%)	4,771 (10.2%)	4,019 (12.1%)		
	60代	3,777 (9.7%)	4,709 (16.9%)	4,257 (9.4%)	4,989 (15.4%)	4,846 (7.9%)	5,459 (12.4%)	2,531 (5.4%)	3,076 (9.2%)		
	70代	1,018 (2.6%)	1,174 (4.2%)	1,196 (2.6%)	1,286 (4.0%)	1,204 (2.0%)	1,449 (3.3%)	611 (1.3%)	733 (2.2%)		
	80代～	306 (0.8%)	401 (1.4%)	319 (0.7%)	420 (1.3%)	347 (0.6%)	468 (1.1%)	165 (0.4%)	235 (0.7%)		
都市部から過疎地域への移住者数: 女性		31,608 (100.0%)	21,612 (100.0%)	39,350 (100.0%)	27,364 (100.0%)	49,866 (100.0%)	34,684 (100.0%)	36,283 (100.0%)	25,678 (100.0%)		
女性・年代別	5～9歳	2,118 (6.7%)	1,088 (5.0%)	2,680 (6.8%)	1,565 (5.7%)	3,493 (7.0%)	2,040 (5.9%)	2,912 (8.0%)	1,676 (6.5%)		
	10代	2,230 (7.1%)	1,204 (5.6%)	2,937 (7.5%)	1,466 (5.4%)	3,964 (7.9%)	2,020 (5.8%)	2,756 (7.6%)	1,516 (5.9%)		
	20代	10,021 (31.7%)	5,237 (24.2%)	12,624 (32.1%)	6,874 (25.1%)	16,449 (33.0%)	9,410 (27.1%)	11,888 (32.8%)	6,997 (27.2%)		
	30代	6,688 (21.2%)	4,886 (22.6%)	8,610 (21.9%)	6,601 (24.1%)	11,301 (22.7%)	8,766 (25.3%)	9,265 (25.5%)	7,346 (28.6%)		
	40代	2,623 (8.3%)	1,789 (8.3%)	3,281 (8.3%)	2,432 (8.9%)	4,057 (8.1%)	3,135 (9.0%)	3,261 (9.0%)	2,684 (10.5%)		
	50代	3,156 (10.0%)	2,248 (10.4%)	3,596 (9.1%)	2,642 (9.7%)	4,472 (9.0%)	3,055 (8.8%)	2,763 (7.6%)	2,011 (7.8%)		
	60代	2,634 (8.3%)	2,939 (13.6%)	3,137 (8.0%)	3,327 (12.2%)	3,560 (7.1%)	3,644 (10.5%)	2,031 (5.6%)	2,025 (7.9%)		
	70代	1,170 (3.7%)	1,015 (4.7%)	1,440 (3.7%)	1,187 (4.3%)	1,534 (3.1%)	1,265 (3.6%)	862 (2.4%)	779 (3.0%)		
	80代～	968 (3.1%)	1,206 (5.6%)	1,045 (2.7%)	1,270 (4.6%)	1,036 (2.1%)	1,349 (3.9%)	545 (1.5%)	644 (2.5%)		

※「都市部」には過疎地域市町村を含まない(一部過疎市町村は、当該市町村の全域を含めていない)。

○都市部から過疎地域への移住者について、男性の年代別構成比を地域ブロック別で見ると、60代は全てのブロックでH12国勢調査からH22国勢調査にかけて割合が拡大しており、かつ過疎地域への移住者全体の状況(P.14)と比べて高くなっている。

■ 都市部から過疎地域への移住者の属性 ※太字は過疎地域への移住者全体の状況と比べて%が大きい項目

		H12									
		北海道	東北	関東	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
都市部から過疎地域への移住者数：男性		39,954 (100.0%)	36,009 (100.0%)	12,890 (100.0%)	10,606 (100.0%)	2,185 (100.0%)	15,199 (100.0%)	21,213 (100.0%)	9,415 (100.0%)	42,710 (100.0%)	2,049 (100.0%)
男性・年代別	5～9歳	2,080 (5.2%)	2,297 (6.4%)	736 (5.7%)	691 (6.5%)	106 (4.9%)	1,069 (7.0%)	1,137 (5.4%)	551 (5.9%)	2,979 (7.0%)	174 (8.5%)
	10代	3,617 (9.1%)	1,986 (5.5%)	1,339 (10.4%)	973 (9.2%)	128 (5.9%)	1,556 (10.2%)	2,015 (9.5%)	768 (8.2%)	2,931 (6.9%)	183 (8.9%)
	20代	13,055 (32.7%)	11,482 (31.9%)	3,690 (28.6%)	3,131 (29.5%)	760 (34.8%)	4,228 (27.8%)	6,672 (31.5%)	2,927 (31.1%)	11,531 (27.0%)	560 (27.3%)
	30代	8,953 (22.4%)	8,291 (23.0%)	2,444 (19.0%)	2,384 (22.5%)	459 (21.0%)	3,225 (21.2%)	4,094 (19.3%)	1,726 (18.3%)	8,896 (20.8%)	563 (27.5%)
	40代	5,764 (14.4%)	4,800 (13.3%)	1,572 (12.2%)	1,312 (12.4%)	257 (11.8%)	1,846 (12.1%)	2,460 (11.6%)	1,049 (11.1%)	5,817 (13.6%)	324 (15.8%)
	50代	4,260 (10.7%)	3,611 (10.0%)	1,403 (10.9%)	1,110 (10.5%)	264 (12.1%)	1,472 (9.7%)	2,249 (10.6%)	949 (10.1%)	4,589 (10.7%)	158 (7.7%)
	60代	1,661 (4.2%)	2,762 (7.7%)	1,175 (9.1%)	684 (6.4%)	165 (7.6%)	1,230 (8.1%)	1,965 (9.3%)	1,099 (11.7%)	4,598 (10.8%)	72 (3.5%)
	70代	425 (1.1%)	650 (1.8%)	351 (2.7%)	227 (2.1%)	35 (1.6%)	423 (2.8%)	471 (2.2%)	291 (3.1%)	1,144 (2.7%)	12 (0.6%)
	80代～	139 (0.3%)	130 (0.4%)	180 (1.4%)	94 (0.9%)	11 (0.5%)	150 (1.0%)	150 (0.7%)	55 (0.6%)	225 (0.5%)	3 (0.1%)

※H12<H22に網掛け

		H22									
		北海道	東北	関東	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
都市部から過疎地域への移住者数：男性		29,245 (100.0%)	23,653 (100.0%)	9,916 (100.0%)	7,352 (100.0%)	1,545 (100.0%)	10,340 (100.0%)	16,361 (100.0%)	6,106 (100.0%)	31,398 (100.0%)	1,803 (100.0%)
男性・年代別	5～9歳	1,250 (4.3%)	1,070 (4.5%)	446 (4.5%)	418 (5.7%)	54 (3.5%)	567 (5.5%)	701 (4.3%)	237 (3.9%)	1,684 (5.4%)	98 (5.4%)
	10代	2,243 (7.7%)	1,036 (4.4%)	881 (8.9%)	647 (8.8%)	249 (16.1%)	1,091 (10.6%)	1,214 (7.4%)	575 (9.4%)	1,745 (5.6%)	85 (4.7%)
	20代	7,287 (24.9%)	6,617 (28.0%)	2,198 (22.2%)	1,523 (20.7%)	415 (26.9%)	2,410 (23.3%)	3,815 (23.3%)	1,346 (22.0%)	6,729 (21.4%)	400 (22.2%)
	30代	6,673 (22.8%)	5,149 (21.8%)	1,875 (18.9%)	1,650 (22.4%)	295 (19.1%)	2,157 (20.9%)	3,513 (21.5%)	1,074 (17.6%)	6,489 (20.7%)	415 (23.0%)
	40代	4,827 (16.5%)	3,172 (13.4%)	1,127 (11.4%)	990 (13.5%)	153 (9.9%)	1,237 (12.0%)	2,026 (12.4%)	612 (10.0%)	3,978 (12.7%)	295 (16.4%)
	50代	4,069 (13.9%)	2,802 (11.8%)	1,081 (10.9%)	830 (11.3%)	132 (8.5%)	1,009 (9.8%)	1,831 (11.2%)	678 (11.1%)	3,923 (12.5%)	225 (12.5%)
	60代	2,198 (7.5%)	2,969 (12.6%)	1,601 (16.1%)	879 (12.0%)	190 (12.3%)	1,276 (12.3%)	2,491 (15.2%)	1,238 (20.3%)	5,165 (16.5%)	226 (12.5%)
	70代	512 (1.8%)	703 (3.0%)	503 (5.1%)	266 (3.6%)	46 (3.0%)	394 (3.8%)	554 (3.4%)	281 (4.6%)	1,337 (4.3%)	46 (2.6%)
	80代～	186 (0.6%)	134 (0.6%)	203 (2.0%)	149 (2.0%)	11 (0.7%)	199 (1.9%)	216 (1.3%)	65 (1.1%)	348 (1.1%)	13 (0.7%)

※「都市部」には過疎地域市町村を含まない（一部過疎市町村は、当該市町村の全域を含めていない）。

- 都市部から過疎地域への移住者について、女性の年代別構成比を地域ブロック別で見ると、60代以上は全てのブロックでH12国勢調査からH22国勢調査にかけて割合が拡大している。
- 都市部から過疎地域への移住者のうち、20代女性の割合は、H12国勢調査では多くのブロックで3割を超えていたが、H22国勢調査では、3割を超えているのは東北、北陸、沖縄のみである。

■ 都市部から過疎地域への移住者の属性 ※太字は過疎地域への移住者全体の状況と比べて%が大きい項目

		H12									
		北海道	東北	関東	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
都市部から過疎地域への移住者数：女性		28,767 (100.0%)	28,823 (100.0%)	10,813 (100.0%)	9,554 (100.0%)	1,546 (100.0%)	13,987 (100.0%)	17,371 (100.0%)	7,327 (100.0%)	37,103 (100.0%)	1,816 (100.0%)
女性・年代別	5～9歳	2,091 (7.3%)	2,206 (7.7%)	703 (6.5%)	710 (7.4%)	85 (5.5%)	1,047 (7.5%)	1,080 (6.2%)	446 (6.1%)	2,634 (7.1%)	201 (11.1%)
	10代	2,318 (8.1%)	1,862 (6.5%)	836 (7.7%)	746 (7.8%)	97 (6.3%)	968 (6.9%)	1,513 (8.7%)	525 (7.2%)	2,862 (7.7%)	160 (8.8%)
	20代	9,575 (33.3%)	10,424 (36.2%)	3,172 (29.3%)	3,373 (35.3%)	605 (39.1%)	4,445 (31.8%)	5,751 (33.1%)	2,272 (31.0%)	10,690 (28.8%)	675 (37.2%)
	30代	7,462 (25.9%)	6,975 (24.2%)	2,304 (21.3%)	2,205 (23.1%)	332 (21.5%)	3,268 (23.4%)	3,425 (19.7%)	1,422 (19.4%)	7,957 (21.4%)	514 (28.3%)
	40代	2,644 (9.2%)	2,337 (8.1%)	931 (8.6%)	688 (7.2%)	119 (7.7%)	1,035 (7.4%)	1,384 (8.0%)	570 (7.8%)	3,374 (9.1%)	140 (7.7%)
	50代	2,283 (7.9%)	2,054 (7.1%)	992 (9.2%)	694 (7.3%)	143 (9.2%)	1,210 (8.7%)	1,815 (10.4%)	824 (11.2%)	3,900 (10.5%)	72 (4.0%)
	60代	1,263 (4.4%)	1,856 (6.4%)	843 (7.8%)	525 (5.5%)	95 (6.1%)	963 (6.9%)	1,421 (8.2%)	783 (10.7%)	3,583 (9.7%)	30 (1.7%)
	70代	637 (2.2%)	732 (2.5%)	438 (4.1%)	327 (3.4%)	45 (2.9%)	543 (3.9%)	557 (3.2%)	331 (4.5%)	1,379 (3.7%)	17 (0.9%)
80代～	494 (1.7%)	377 (1.3%)	594 (5.5%)	286 (3.0%)	25 (1.6%)	508 (3.6%)	425 (2.4%)	154 (2.1%)	724 (2.0%)	7 (0.4%)	

※H12<H22に網掛け

		H22									
		北海道	東北	関東	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
都市部から過疎地域への移住者数：女性		20,695 (100.0%)	18,233 (100.0%)	8,192 (100.0%)	6,337 (100.0%)	1,095 (100.0%)	9,185 (100.0%)	12,597 (100.0%)	4,958 (100.0%)	26,312 (100.0%)	1,734 (100.0%)
女性・年代別	5～9歳	1,323 (6.4%)	1,011 (5.5%)	433 (5.3%)	416 (6.6%)	67 (6.1%)	539 (5.9%)	668 (5.3%)	231 (4.7%)	1,598 (6.1%)	83 (4.8%)
	10代	1,301 (6.3%)	772 (4.2%)	509 (6.2%)	394 (6.2%)	57 (5.2%)	608 (6.6%)	774 (6.1%)	286 (5.8%)	1,448 (5.5%)	57 (3.3%)
	20代	5,467 (26.4%)	5,850 (32.1%)	1,707 (20.8%)	1,610 (25.4%)	344 (31.4%)	2,297 (25.0%)	3,208 (25.5%)	1,235 (24.9%)	6,244 (23.7%)	556 (32.1%)
	30代	5,983 (28.9%)	4,763 (26.1%)	1,831 (22.4%)	1,648 (26.0%)	272 (24.8%)	2,261 (24.6%)	3,014 (23.9%)	1,024 (20.7%)	6,267 (23.8%)	536 (30.9%)
	40代	2,353 (11.4%)	1,586 (8.7%)	692 (8.4%)	532 (8.4%)	87 (7.9%)	843 (9.2%)	1,040 (8.3%)	380 (7.7%)	2,343 (8.9%)	184 (10.6%)
	50代	1,714 (8.3%)	1,441 (7.9%)	701 (8.6%)	513 (8.1%)	94 (8.6%)	739 (8.0%)	1,216 (9.7%)	536 (10.8%)	2,846 (10.8%)	156 (9.0%)
	60代	1,443 (7.0%)	1,792 (9.8%)	1,156 (14.1%)	578 (9.1%)	116 (10.6%)	825 (9.0%)	1,624 (12.9%)	834 (16.8%)	3,457 (13.1%)	110 (6.3%)
	70代	540 (2.6%)	604 (3.3%)	449 (5.5%)	260 (4.1%)	34 (3.1%)	388 (4.2%)	489 (3.9%)	284 (5.7%)	1,168 (4.4%)	30 (1.7%)
80代～	571 (2.8%)	414 (2.3%)	714 (8.7%)	386 (6.1%)	24 (2.2%)	685 (7.5%)	564 (4.5%)	148 (3.0%)	941 (3.6%)	22 (1.3%)	

※「都市部」には過疎地域市町村を含まない（一部過疎市町村は、当該市町村の全域を含めていない）。

③都市部から過疎地域への移住者の世帯構成【過疎区分別・区域の人口規模別・地域ブロック別】

○都市部から過疎地域への移住者の世帯構成について過疎区分別でみると、H12 国勢調査、H22 国勢調査ともに、「全域過疎」と「みなし過疎」では、最も多いのは「夫婦と子どもから成る世帯」であるが、「一部過疎」では「核家族以外の世帯」が最も多い。

○いずれの過疎区分においても「夫婦のみの世帯」及び「男親又は女親と子どもから成る世帯」の割合は、H12 国勢調査から H22 国勢調査にかけて構成比が拡大している。

■ 都市部から過疎地域への移住者の世帯構成

※太字は過疎地域への移住者全体の状況と比べて%が大きい項目 ※H12<H22に網掛け

過疎区分		全域過疎の過疎区域		みなし過疎の過疎区域		一部過疎の過疎区域		
		H12	H22	H12	H22	H12	H22	
都市部から過疎地域への移住者数		271,878 (100.0%)	194,719 (100.0%)	43,727 (100.0%)	30,503 (100.0%)	33,732 (100.0%)	21,835 (100.0%)	
世帯の家族類型	核家族世帯	夫婦のみの世帯	37,953 (14.0%)	28,361 (14.6%)	5,139 (11.8%)	3,914 (12.8%)	4,738 (14.0%)	3,366 (15.4%)
		夫婦と子どもから成る世帯	84,784 (31.2%)	51,481 (26.4%)	14,281 (32.7%)	8,432 (27.6%)	9,735 (28.9%)	5,371 (24.6%)
		男親又は女親と子どもから成る世帯	20,964 (7.7%)	16,487 (8.5%)	3,319 (7.6%)	2,612 (8.6%)	2,663 (7.9%)	1,952 (8.9%)
	核家族以外の世帯	55,655 (20.5%)	35,854 (18.4%)	11,311 (25.9%)	7,468 (24.5%)	10,075 (29.9%)	6,055 (27.7%)	
	非親族を含む世帯	1,401 (0.5%)	2,911 (1.5%)	220 (0.5%)	486 (1.6%)	123 (0.4%)	349 (1.6%)	
	単独世帯	57,630 (21.2%)	45,640 (23.4%)	8,258 (18.9%)	6,297 (20.6%)	5,080 (15.1%)	3,489 (16.0%)	

※「都市部」には過疎地域市町村を含まない（一部過疎市町村は、当該市町村の全域を含めていない）。

○都市部から過疎地域への移住者の世帯構成について区域（平成12年10月1日時点における市町村の区域）の人口規模別でみると、H22 国勢調査においては「5千人未満」では「核家族以外の世帯」が最も多いが、それ以上の人口規模の区域では、「夫婦と子どもから成る世帯」が最も多い。

○「夫婦のみの世帯」の割合は、いずれの人口規模の区域も H12 国勢調査から H22 国勢調査にかけて拡大しており、人口規模が小さい区域の方がより伸びが大きい傾向がみられる。

■ 都市部から過疎地域への移住者の世帯構成

※太字は過疎地域への移住者全体の状況と比べて%が大きい項目 ※H12<H22に網掛け

区域の人口規模		5千人未満		5千人～1万人未満		1万人～3万人未満		3万人～		
		H12	H22	H12	H22	H12	H22	H12	H22	
都市部から過疎地域への移住者数		70,371 (100.0%)	49,540 (100.0%)	84,645 (100.0%)	59,859 (100.0%)	111,467 (100.0%)	78,665 (100.0%)	82,854 (100.0%)	58,993 (100.0%)	
世帯の家族類型	核家族世帯	夫婦のみの世帯	9,527 (13.5%)	7,111 (14.4%)	11,528 (13.6%)	8,960 (15.0%)	15,141 (13.6%)	10,897 (13.9%)	11,634 (14.0%)	8,673 (14.7%)
		夫婦と子どもから成る世帯	19,076 (27.1%)	10,628 (21.5%)	25,233 (29.8%)	15,117 (25.3%)	34,313 (30.8%)	21,165 (26.9%)	30,178 (36.4%)	18,374 (31.1%)
		男親又は女親と子どもから成る世帯	5,214 (7.4%)	4,077 (8.2%)	6,799 (8.0%)	5,400 (9.0%)	8,673 (7.8%)	6,698 (8.5%)	6,260 (7.6%)	4,876 (8.3%)
	核家族以外の世帯	18,291 (26.0%)	11,093 (22.4%)	23,130 (27.3%)	14,732 (24.6%)	23,564 (21.1%)	15,318 (19.5%)	12,056 (14.6%)	8,234 (14.0%)	
	非親族を含む世帯	375 (0.5%)	873 (1.8%)	397 (0.5%)	932 (1.6%)	485 (0.4%)	1,138 (1.4%)	487 (0.6%)	803 (1.4%)	
	単独世帯	12,948 (18.4%)	10,327 (20.8%)	13,781 (16.3%)	11,202 (18.7%)	24,326 (21.8%)	18,221 (23.2%)	19,913 (24.0%)	15,676 (26.6%)	

※「都市部」には過疎地域市町村を含まない（一部過疎市町村は、当該市町村の全域を含めていない）。

- 都市部から過疎地域への移住者の世帯構成について地域ブロック別でみると、北海道と関東、沖縄では、H12 国勢調査においては「夫婦と子どもから成る世帯」が最も多かったが、H22 国勢調査では「単独世帯」の方が多くなっており、特に北海道と沖縄では3割を超えている。
- 「夫婦のみの世帯」は、いずれのブロックでも H12 国勢調査から H22 国勢調査にかけて割合が拡大している。

■ 都市部から過疎地域への移住者の世帯構成

※太字は過疎地域への移住者全体の状況と比べて%が大きい項目

地域ブロック		H12										
		北海道	東北	関東	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄	
都市部から過疎地域への移住者数		68,721 (100.0%)	64,832 (100.0%)	23,703 (100.0%)	20,160 (100.0%)	3,731 (100.0%)	29,186 (100.0%)	38,584 (100.0%)	16,742 (100.0%)	79,813 (100.0%)	3,865 (100.0%)	
世帯の家族類型	核家族世帯	夫婦のみの世帯	10,012 (14.6%)	7,288 (11.2%)	3,196 (13.5%)	2,330 (11.6%)	380 (10.2%)	4,073 (14.0%)	5,410 (14.0%)	2,596 (15.5%)	12,153 (15.2%)	392 (10.1%)
		夫婦と子どもから成る世帯	22,147 (32.2%)	18,261 (28.2%)	6,321 (26.7%)	5,733 (28.4%)	936 (25.1%)	9,720 (33.3%)	11,429 (29.6%)	5,408 (32.3%)	27,426 (34.4%)	1,419 (36.7%)
		男親又は女親と子どもから成る世帯	4,539 (6.6%)	5,343 (8.2%)	1,339 (5.6%)	1,093 (5.4%)	251 (6.7%)	1,768 (6.1%)	2,768 (7.2%)	1,727 (10.3%)	7,720 (9.7%)	398 (10.3%)
	核家族以外の世帯		6,234 (9.1%)	20,706 (31.9%)	5,417 (22.9%)	5,622 (27.9%)	1,248 (33.4%)	6,668 (22.8%)	9,483 (24.6%)	3,619 (21.6%)	17,480 (21.9%)	564 (14.6%)
	非親族を含む世帯		432 (0.6%)	246 (0.4%)	152 (0.6%)	83 (0.4%)	12 (0.3%)	128 (0.4%)	145 (0.4%)	72 (0.4%)	371 (0.5%)	103 (2.7%)
	単独世帯		21,427 (31.2%)	11,496 (17.7%)	5,259 (22.2%)	3,754 (18.6%)	751 (20.1%)	4,884 (16.7%)	7,079 (18.3%)	2,813 (16.8%)	12,541 (15.7%)	964 (24.9%)

※H12<H22に網掛け

地域ブロック		H22										
		北海道	東北	関東	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄	
都市部から過疎地域への移住者数		49,940 (100.0%)	41,886 (100.0%)	18,108 (100.0%)	13,689 (100.0%)	2,640 (100.0%)	19,525 (100.0%)	28,958 (100.0%)	11,064 (100.0%)	57,710 (100.0%)	3,537 (100.0%)	
世帯の家族類型	核家族世帯	夫婦のみの世帯	7,555 (15.1%)	4,717 (11.3%)	2,955 (16.3%)	1,743 (12.7%)	307 (11.6%)	2,754 (14.1%)	4,186 (14.5%)	1,826 (16.5%)	9,057 (15.7%)	541 (15.3%)
		夫婦と子どもから成る世帯	14,128 (28.3%)	10,102 (24.1%)	3,819 (21.1%)	3,481 (25.4%)	606 (23.0%)	5,343 (27.4%)	7,125 (24.6%)	2,920 (26.4%)	16,802 (29.1%)	958 (27.1%)
		男親又は女親と子どもから成る世帯	3,646 (7.3%)	3,867 (9.2%)	1,159 (6.4%)	853 (6.2%)	173 (6.6%)	1,458 (7.5%)	2,161 (7.5%)	1,223 (11.1%)	6,165 (10.7%)	346 (9.8%)
	核家族以外の世帯		4,455 (8.9%)	13,029 (31.1%)	3,534 (19.5%)	3,404 (24.9%)	723 (27.4%)	3,866 (19.8%)	6,218 (21.5%)	2,210 (20.0%)	11,605 (20.1%)	333 (9.4%)
	非親族を含む世帯		694 (1.4%)	574 (1.4%)	344 (1.9%)	182 (1.3%)	31 (1.2%)	323 (1.7%)	332 (1.1%)	161 (1.5%)	934 (1.6%)	171 (4.8%)
	単独世帯		16,061 (32.2%)	8,510 (20.3%)	4,513 (24.9%)	2,777 (20.3%)	489 (18.5%)	3,724 (19.1%)	5,336 (18.4%)	2,163 (19.5%)	10,699 (18.5%)	1,154 (32.6%)

※「都市部」には過疎地域市町村を含まない（一部過疎市町村は、当該市町村の全域を含めていない）。